

カムチベット語小中甸・吉念批 [Yangthang/Gyennyemphel] 方言の 音声分析

鈴木 博之

(プロヴァンス大学/CNRS/日本学術振興会)

Khams Tibetan Yangthang/Gyennyemphel [Xiaozhongdian] dialect : phonetic analysis

SUZUKI, Hiroyuki

Université de Provence / CNRS / Japan Society for the Promotion of Science

Tibetan Yangthang/Gyennyemphel dialect is one of Khams Tibetan, spoken in Jinianpi subvillage, Xiaozhongdian village, Xianggelila County, Diqing Prefecture, Yunnan. It belongs to the rGyalthang subgroup of the Sems-kyi-nyila dialect group. This article treats phonetic and dialectal characteristics of the Yangthang dialect. This dialect is characterised with the existence of the phonemes such as palatal plosive series /c^h, c, j/, prepalatal plosive series /t^h, t, d/ (only a few examples), a voiceless trill /r/, a laminal vowel with a strong tongue tension /ɿ/ (including [ɿ] and [ɿ̥]), and a retroflex vowel /aː/. At the end of this article, a wordlist (ca. 1200 words) of Yangthang Tibetan is provided.

キーワード: カムチベット語, 香格里拉 (Sems-kyi-nyila) 方言群, 音声学, 方言学

Keywords : Khams Tibetan, Sems-kyi-nyila dialect group, phonetics, dialectology

1. はじめに
2. Yangthang 方言の音体系
3. 超分節音
4. 母音
5. 子音
6. 藏文との対応関係による Yangthang 方言の特徴づけ
7. 語形式による Yangthang 方言の特徴づけ
8. まとめ

1. はじめに

本稿では、雲南省迪慶族自治州香格里拉県小中甸郷聯合村吉念批自然村で話されるカムチベット語 Yangthang/Gyennyemphel (吉念批) 方言¹の音声分析を行い、それに基づき方言上の特徴づけを行う。末尾に語彙リスト (約 1200 項目) を付す。

¹ 以下、方言名は単に Yangthang 方言と記述する。

1.1. 迪慶州のチベット語方言

雲南省迪慶 [bDe-chen]² 藏族自治州は、カムチベット語分布地域の最南端を占めると同時にチベット語が分布する地域の東南角にあたる。この地域はチベット語を母語とするチベット族以外にも、納西族や傈僳族など他の少数民族が居住し、多くの少数言語が話されている。筆者の分類（鈴木 (2010) が最新の見解）に基づけば、迪慶州のカムチベット語は大きく2つの方言群に分けることができ、Sems-kyi-nyila（香格里拉）方言群と sDerong-nJol（得榮・徳欽）方言群がある。このうち、本稿で扱う迪慶州香格里拉 [Sems kyi nyi-zla] 県小中甸 [Yang-thang] 郷で話される Yangthang 方言は、前者に属している。Sems-kyi-nyila 方言群の下位分類は以下のようになる³。

方言区分	下位方言区分	所属方言例（迪慶州内に限る）
Sems-kyi-nyila 香格里拉	rGyalthang	rGyalthang [建塘], Yangthang [小中甸]
	雲嶺山脈東部	Nyishe [尼西], Thoteng [拖頂], Byagzhol [霞若], mThachu/Qidzong [其宗]
	Melung	Melung [維西], mThachu/Geluo [塔城]
	Lamdo	Lamdo [浪都]

以上のように、Yangthang 方言は rGyalthang 下位方言群に属する。これまでの rGyalthang 下位方言群に属する方言の記述研究では、rGyalthang（香格里拉県建塘 [rGyal-thang] 鎮古城）方言⁴が扱われてきた（Hongladarom (1996, 2007ab) や Wang (1996), 《中甸県誌》(1997:147-153), 《雲南省誌》(1998:421-441), 蘇郎甲楚 (2007) など）。Yangthang 方言の記述は未見である。なお、小中甸郷内の各村ごとに発音が異なり、本稿で扱うのは聯合村吉念批 [Gyen-nye-'phel] 自然村の方言である。

1.2. 本稿の構成

本稿の構成は、先に Yangthang 方言の音体系を紹介した後、声調・母音・子音の順で具体例を挙げつつ考察を加える。そののち、藏文との対応関係に基づいて方言の特徴づけを行う。

本稿で分析する言語資料は筆者の現地調査による一次資料に基づく。主な調査協力者はヤンゾン [gYang-'dzom] さん（女性、20代、聯合村吉念批自然村出身）である。調査は2010年、昆明市で行った。

2. Yangthang 方言の音体系

ここではまず Yangthang 方言の音体系全体について、超分節音、母音、子音、音節構造の順に紹介する。

² チベットの地名など固有名詞で漢字で音写されているものには、[] 内にチベット文語形式（藏文）を添える。

³ 所属方言例の項目には、方言名とそれに対応する漢語の地名を添えている。

⁴ 以前の中国の資料では「中甸（話）」と書かれる。「中甸」という固有名詞は2002年「香格里拉」に改められた。本稿では現在の名称で統一する。

2.1. 超分節音

Yangthang 方言の超分節音はピッチの高低による声調として実現され、4 種が認められる。

ˉ : 高平 ˊ : 上昇 ˋ : 下降 ˆ : 上昇下降

2.2. 母音

以下の母音について、長短および鼻母音/非鼻母音の対立が存在する。また、そり舌化も認められる。ただし、ɿ/ɿ は 1 音素とみなされる。

ɿ/ɿ	i	ʉ	u
e	ə	ə	o
ɛ			ɔ
a			ɑ

2.3. 子音

子音連続の構成要素としてのみ現れるものも含めた一覧は次のようである。

		両唇	歯茎	そり舌	硬口蓋 前 後	軟口蓋	声門
閉鎖音	無声有気	p ^h	t ^h		t ^h	c ^h	k ^h
	無声無気	p	t	t̚	t̚	c	ʔ
	有聲	b	d	d̚	d̚	ɟ	g
破擦音	無声有気		ts ^h	t̚s ^h	t̚c ^h		
	無声無気		ts	t̚s̚	t̚c̚		
	有聲		dz	d̚z̚	d̚ʒ		
摩擦音	無声有気		s ^h	s̚ ^h	ɕ ^h		
	無声無気		s	s̚	ɕ	x	h
	有聲		z	z̚	ʒ	ɣ	ɦ
鼻音	有聲	m	n	ɳ	ɳ̠	ŋ	
	無聲	m̥	n̥		ɳ̠̥	ŋ̥	
流音	有聲		l	r			
	無聲		l̥	r̥			
半母音	有聲	w				j	

2.4. 音節構造

音節構造の設定は、鈴木 (2005) を参照して以下のように記述できる。

^cC_iGVCC ただし前鼻音については CCVCC も認められる。

このうち C_i (主子音) と V (音節核の母音) が必須である。

3. 超分節音

Yangthang 方言で弁別的な超分節音素は、ピッチの高低による声調の対立で、高平調、上昇調、下降調、上昇下降調の4種に分かれる。それらは語単位でかかる。ただし3音節以上の語の場合、第1、第2音節までで弁別的な声調の型を形成し、第3音節以降は[²²]程度の高さで現れる。

以下に、語の音節別の調値を5段階で表示した例をあげる（S=音節）。初頭子音の性質によって、若干具体的な調値に異なりがあるが、弁別的ではない。

	高平調	上昇調	下降調	上昇下降調
1 音節語	^ˉ nə [S ⁵⁵] 「火」	^ˈ nə [S ²⁴] 「人」	^ˋ tɔʔ [S ⁵³] 「6」	^ˆ wa [S ¹³²] 「杭」
2 音節語	^ˉ nə nə [S ⁵⁵ S ⁵⁵] 「祖父」	^ˈ nə s ^h ō [S ¹³ S ⁵⁵] 「昨晚」	^ˋ muʔ joʔ [S ⁵⁵ S ²²] 「霧」	^ˆ nə tɕ ^h ɑʔ [S ¹³ S ²²] 「女」

4. 母音

母音には長短および鼻母音/非鼻母音が確認され、それぞれ弁別的である。また、少数例ではあるが、そり舌化母音も認められる。なお、[ɿ]と[ɿ]は相補分布の関係にあり、1つの音素と考えられるが、より正確な発音を明示するため表記しわけける。

4.1. 非鼻母音

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。

	短母音例	長母音例
i	^ˈ ni ma 太陽	^ˋ dzi: bo 美しい
e	^ˋ neʔ 乳房	^ˈ re: 布
ɛ	^ˋ dɛʔ かじる	^ˈ ne: 青稞
a	^ˋ s ^h a 土	^ˈ swa: 鎌
ɑ	^ˋ p ^h ɑʔ ぶた	^ˋ t ^h wa: 金槌
ɔ	^ˋ loʔ 羊	^ˈ k ^h ɔ: mo 桃
o	^ˋ lo 年	^ˈ mo: 多い
u	^ˋ ko ^h ku カッコウ	^ˈ ʔa tsu: あごひげ
ɯ	^ˈ ʔa lju 猫	^ˋ gu: 米
ə	^ˋ tɕ ^h ə 犬	^ˋ dɕə: ŋu 八エ
ɿ	^ˋ s ^h ɿ fia 新鮮な	^ˋ s ^h ɿ: 金
ʊ	^ˈ ʔa ɕu 猿	^ˋ dzɯ: 大工
ɵ	^ˋ jā jəʔ 吉祥	^ˈ jə: ra ʔa s ^h a 装身具

/ɿ-ʋ/は、他の母音と異なり、舌の筋肉の強い緊張を伴う。

そり舌化母音は舌先を前部硬口蓋付近に向けてそらせて調音する文字通りのそり舌化として実現する。これには次のようなものがある。いずれも例は少ない。

a[~] ʔa[~] laʔ 枝 ʔa[~] luʔ 葉
 ʋ[~] ʔa tsʋ[~] このよう

4.2. 鼻母音

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。

/ɿ-ʋ/およびそり舌化母音の鼻母音は認められない。長鼻母音は例が少ない。

	短母音例		長母音例
i	ʔĩĩ 心臓		
e	ʔẽj 畑		
ɛ	ʔm̃ɛ mba 医者	ʔĩĩ:	覚えている
a	ʔɛ̃ fiã 砂	ʔĩĩ:	太陽
ɑ	ʔwã wã 父の弟の妻	ʔwã:	乳
ɔ	ʔĩnõ 天		
o	ʔtõ 洞穴		
u	ʔkũj 着る		
ʋ	ʔkũj 皆		
ə	ʔɕʰə̃ ʔjə̃ ライオン		
ɿ/ʋ			
ʉ	ʔre: tʰũ 腐った		
ɵ	ʔtsʰɵ ja 野菜		

5. 子音

子音は、単子音および子音連続に分けて具体例を挙げつつ考察する。

5.1. 単子音

単子音の具体例は、可能な限り 2 例ずつ挙げる。

5.1.1. 閉鎖音・破擦音

Yangthang 方言は閉鎖音・破擦音について基本的に無声有気、無声無気、有聲の 3 系列を有する。

/tʰ, t, d/の例は極めて少ないが、他のいずれの調音点の調音とも交替することはない。有聲音の単子音の例は比較的少なく、語中に現れる場合が大半を占める。/d, t, ɖ, j/は単子音として出現しない。

	例語	語義	例語	語義
p^h	ˈp ^h u?	ぶた	ˈp ^h u rə	ボウル
p	ˈpej?	チベット人	ˈpo ts ^h a	男
b	ˈba	父	ˈʔa ^h tsa ˈbə lu?	喉仏
t^h	ˈt ^h i?	チーズ	ˈt ^h u? pa	額
t	ˈtō	熊	ˈtu: ma	ズボン
d	ˈda: nde	大きい	ˈʔa: dō	洞窟
t	ˈʔo: mə ʔo: lu?	暖かい	ˈʔo?	6
q				
t^h	ˈtɕ ^h ə t ^h o: s ^h a	かつぎ棒		
t				
q				
c^h	ˈc ^h u?	血	ˈc ^h e c ^h a	鷹
c	ˈca:	瓶	ˈcə dʒɔ̃	ナイフ
ʃ				
k^h	ˈk ^h a	口	ˈk ^h ə dze	とうもろこし
k	ˈko mō	アリ	ˈkuu kuu	父の弟
g	ˈguu ri?	腰		
ʔ	ˈʔa po	腹	ˈʔo: ˈʔə	口づけする
ts^h	ˈts ^h a	塩	ˈts ^h ō nɑ?	尻
ts	ˈtse?	群れ	ˈtsə lə ˈ ^h lu? dje?	集まる
dz	ˈk ^h ə dze	とうもろこし		
tɕ^h	ˈtɕ ^h a:	雨	ˈtɕ ^h u	水
tɕ	ˈtɕa	茶	ˈʔa nə ˈtɕo mo	尼
dʒ	ˈcə dʒɔ̃	ナイフ		
tɕ^h	ˈtɕ ^h ō	家	ˈtɕ ^h u?	あなた
tɕ	ˈtɕu pa	首	ˈtɕə tɕu	子ぶた
dʒ	ˈʃi dʒə	文字		

そり舌閉鎖音/t/の実際の音価には、摩擦の成分はほぼ含まれず、破擦音/tɕ/と明確な対立をなす。また、硬口蓋閉鎖音/c^h, c, ʃ/も摩擦の成分を含むことはほとんどない。

5.1.2. 摩擦音

Yangthang 方言は歯茎, そり舌, 前部硬口蓋の摩擦音に無声有気, 無声無気, 有声の3系列を有する。軟口蓋, 声門の摩擦音は無声, 有声の2系列が存在する。

	例語	語義	例語	語義
s^h	ˈs ^h ō	櫛	ˈs ^h uɰj mo	悪魔
s	ˈsē	食事	ˈsə tɕo?	とさか
z	ˈzə	蛇	ˈsu? ˈzə tɕa	嫌な
ɕ^h	ˈɕ ^h a	肉	ˈɕ ^h i?	しらみ

ʃ	ʃɔ̃	箸	ʃe: ʃ ^h a	牛肉
ʒ	ʒə ^h tɕu	40	ti da ʒa: rə	放置する
ɕ ^h	ɕ ^h ə mo	爪	ɕ ^h ũ k ^h ə ljo?	蝶
ɕ	ɕa	鶏	ɕĩ	雲
ʒ	ʒə	暖かい季節	ʃ ^h ẽj ʒə	木を切る
x	xo: dẽj	深い	xu	壺
ɣ	ɣu ɣu	今回	tɕ ^h ə ɣõ ndə	どのように
h	ha ɲɔ̃	鬼	hã t ^h a	衣服
fi	fiə ri?	親戚	fiu lɔ̃	起きる

5.1.3. 共鳴音

Yangthang 方言の共鳴音は、半母音を除いて有声と無声の2系列が存在する。

/r/ の実際の音価には代表的なものとして [r, ɾ, ɽ, ɽ̥] など複数あり、すべて自由変異である。

/ɾ/ は少数の例にのみ見られる。/ɲ/ は単子音として出現しない⁵。

	例語	語義	例語	語義
m	ma	母	mə mə	姉
m̥	m̥a ts ^h ɔ̃	夕方	m̥u? jo?	霧
n	na mə	妹	nə	人
n̥	n̥a	鼻	n̥ɔ̃	油
ɲ	ɲa	魚	ɕ ^h ɔ̃ n̥ɔ̃ ɲə	精神
ɲ̥	n̥ɔ̃ mba	狂人	ɲi ja?	竹
ɲ	ɲa	私	ɲu	泣く
ɲ̥	ɲ̥ɔ̃ ɕĩ	青い	ɲ̥ĩ ɲ̥ĩ mu	さきおととい
l	la: to	貧しい	li?	肥料
l̥	l̥a s ^h a	ラサ	l̥ɔ̃	靴
r	ra	山羊	rə	山
r̥	r̥ej	裂く	r̥i?	剥く
j	ja ja	兄	ji dzə	文字
w	wa	狐	wi?	光

5.2. 子音連続

ここでは、Yangthang 方言における子音連続を主子音 C_i に先行する要素によって分類して述べ、ついでわたり音 G を含むもの、3 子音連続について述べる。

⁵ /ɲ/ は後述のように /ɲɔ̃/ という組み合わせにおいて見られ、その自由変異として [ɲ̥] という発音が認められるため、その存在に対する言及が必要となる。

5.2.1. 前鼻音

前鼻音は、その後続子音が有声音か無声有気音かによって分けて例を挙げる。なお、Yangthang 方言には、鼻音部の調音が弱いものと後続子音より強いものに分かれる⁶。後者は少数例にのみ見られる。いずれの組み合わせも、発話速度が早い場合鼻音のみの発音になるという特徴がある⁷。

有声音に先行する場合

- ^mb : ^mbu lwə 車輪
ⁿd : ⁿda wa 月
^ɲd : ^ɲdē ma 生の
^ɲd : ^ɲdɪ: 身震いする
^ɲʃ : ^ɲʃɔ? lu wa たつ年
^ɲg : ^ɲgo 頭
ⁿdz : ⁿdzi: ŋgo 指
^ɲdʒ : ^ɲdʒu: 大工

無声有気音に先行する場合

- ^mp^h : ^mp^hɑ: tsə 鋤
^ɲt^h : ^ɲt^hɔ: ba 厚い
^ɲc^h : ^ɲc^he^h pē 親指
^ɲk^h : ^ɲk^hu? 導く
ⁿts^h : ⁿts^ho 湖
^ɲts^h : ^ɲts^hē la? 脇
^ɲtɕ^h : ^ɲtɕ^hu^h pje 唇

鼻音部が後続子音より強い場合（有声音のみ）

- ^mb : ^mbu 虫
ⁿd : ⁿdu: 弾
^ɲd : ^ɲha ɲdə 鬼
^ɲg : ^ɲgo lu? はげた
ⁿdz : ⁿdzō mba 橋

5.2.2. 前気音

前気音は、その有声性が後続子音と一致する。

⁶ この現象は、迪慶州や北接する郷城県のカムチベット語諸方言にはたいいてい存在する（鈴木 2007, 2008a, 2009）。また、鼻音部の調音が後続子音より強くなる現象は、朱曉農 (2007:10) で「後爆鼻音」と呼ばれるものに近いと考えられる。

⁷ ただしこの現象は、鼻音の後続子音が脱落したのではなく、鼻音に同化したと分析できる。鼻音だけが聞こえる場合、その調音は単独の鼻音よりもやや長い。

^h p :	^{-h} põ ma	肩
^h t :	^{-h} ta	馬
^h t :	^{-h} ti?	拭く
^h t :	^{-h} tu?	繕う
^h c :	^{-h} ca	髪
^h k :	^{-h} ka mba	足
^h ts :	^{-h} tsa	根
^h tʂ :	^{-h} tʂə ljə	舌
^h tʂ :	^{-h} tʂa: wa	大便
^h s :	^{-h} su?	命
^h ʂ :	^{-h} ʂe?	言う
^h ɕ :	^{-h} ɕi: tɕa	明るい
^h l :	^{-h} lo?	教える
^ɦ b :	^ɦ bi: ja	蛙
^ɦ d :	^{-ɦ} dõ	顔
^ɦ q :	^{-ɦ} qi:	巻く
^ɦ ʃ :	^{-ɦ} tʂa: ɦjə	三脚
^ɦ g :	^ɦ go qzõ	窓
^ɦ dz :	^ɦ dzə	踏む
^ɦ qz :	^{-ɦ} qzi: ba	重い
^ɦ dʒ :	^ɦ dʒw lje	腸
^ɦ z :	^{-ɦ} zo	太もも
^ɦ ʒ :	^ɦ zə	4
^ɦ ʒ :	^ɦ zə	穴に通す
^ɦ m :	^{-ɦ} mõ ɕi	赤い
^ɦ n :	^{-ɦ} no: ɲi	あさって
^ɦ ɲ :	^{-ɦ} ɲə lɔ	夢
^ɦ ŋ :	^{-ɦ} ŋa	太鼓
^ɦ l :	^ɦ le: mə	お下げ
^ɦ w :	^{-ɦ} wā	派遣する
^ɦ j :	^{-ɦ} ja?	ヤク

5.2.3. わたり音を含むもの

わたり音には/w, j/が存在する。それぞれ少数例のみに確認される。

わたり音が/w/のもの

th w :	^{-th} wa:	金槌
tw :	^{-s} hə: twə	死んだ
tʷ :	^ˆ tʷa	温暖な
k ^h w :	^ˆ k ^h wa	モモ (肉入りぎょうざ)
kw :	⁻ ha ^ˆ kwə	知っている

ʃ^hw : ʃ^hu : ʃ^hwa おしゃべりする
 tʃw : tʃwə : ^htʃu 60
 s^hw : s^hwə 歯
 sw : swa 鎌
 ʃw : ʃwa 帽子
 ɕw : ɕwa ねずみ
 xw : xwa 開く
 mw : ^hde mwə 平和な
 ɲw : ɲwə 買う
 ŋw : mə ^hdʒa : ŋwə けちな

わたり音が/j/のもの

p^hj : p^hje 子ぶた
 pj : pje re 皮
 dj : tʃə lə ^hlu? dje? 集まる
 t^hj : t^hja 埃
 tɕj : tɕja にせの
 sj : sje : dʒa 昼食
 ɕj : ɕjē 糸
 mj : ^htʃ^huj mjə バター灯
 ɲj : ɲjā あざ
 lj : k^hə ljə? ふた

5.2.4. 3子音連続

Yangthang 方言でもっとも複雑な初頭子音の形式である。確認される例は少ない。

^hdw : ^hdwi? 吸い込む
^hkw : ^hkwə 掘る
 ŋgw : ŋgwə 行く
^hgw : ^hjī ^hgwə tja もちろん
^hgw : ^hgwe : 必要である
^htsw : ^htswa 草
^hdzw : ^hdzwə ゾ (ヤクと牛の交配種)
^hdʒw : ^hdʒwa : 蚤
^htɕw : ^htɕwo : 酸っぱい
^hdʒw : ɲō mo ^hdʒwo? de 撒き散らす
^hzw : ^hzwa のみ
^hnw : ^hnwə ɕa 鋭利な
^htj : ʔa ^htja ヘそ

6. 蔵文との対応関係による Yangthang 方言の特徴づけ

チベット文語（蔵文）形式と口語形式の対応関係を探ることは、チベット語方言の特徴を分析する伝統的な手法であり、西 (1986) や鈴木 (2008b) などの先行研究において一定の注目すべき対応関係の傾向が示されている。

ここでは、Yangthang 方言の特徴を初頭子音と母音＋音節末形式および声調の3つに分けて述べる。また、Yangthang 方言を特徴づける要素について、適宜他方言の事例との対比を注記する。なお、この考察の目標は通時的な議論を行うのではなく、方言の特徴づけを行うためのいくつかの指標に基づいた対応関係を提示することにある。なお、蔵文は Wylie 式の転写で示す。チベット文字の表す音価は格桑居冕・格桑央京 (2004:379-390) を参照。

6.1. 初頭子音

初頭子音の形式は、蔵文と比べると Yangthang 方言は単純である。先行研究で注目されるいくつかの対応関係に着目して述べていく。

6.1.1. 閉鎖・破擦・摩擦音の有声性

閉鎖・破擦・摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない有声音字 g, j, d, b, zh, z⁸ およびそれに足字 y, r を伴うものは、語頭においてそれぞれの調音点の無声音に対応し、頭字もしくは前接字がある場合は一律に有声音が対応する。この対応関係は広くカムチベット語にみられる関係と同じである。以下に例をあげる。

無声音例

ʼpu tsa 「息子」 (*bu tsha*)
 ʼtʂa 「茶」 (*ja*)
 ʼtʂʰ 「毒」 (*dug*)
 ʼtɕʰ 「壁」 (*gyang*)
 ʼɕa 「鶏」 (*bya*)
 ʼʂɛj 「畑」 (*zhing*)

有声音例

ʰbi: ja 「蛙」 (*sbal ba*)
 ʰdʒə 「交換する」 (*brje*)
 ʰdo 「石」 (*rdo*)
 ʰdʒa 「漢族」 (*rgya*)
 ʰzɔ̃ 「学ぶ」 (*sbyang*)
 ʰzə 「4」 (*bzhi*)

蔵文で基字に先行する子音がない有声音字について、語中の場合は場合によって有声音が現れる。動詞において接頭辞がついた場合も同様である。以下に例をあげる。

語頭例

ʼtʂa 「お茶」 (*ja*)
 ʰha ʼkwə 「知っている」 (*ha go*)

語中例

ʼsu: dʒa 「朝食」 (*zhogs ja*)
 ʰha ʼni gwə 「知らない」 (*ha myi go*)

⁸ 有声音字としては dz も含まれるが、dz ではじまる蔵文形式に対応する口語形式は得られていない。

また、摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない無声音字 *s*, *sh* には通常無声有気音が対応する。もし先行する子音があれば、無声無気音で現れることが多い。以下に例をあげる。

^hsa 「土」 (*sa*)

^hsō 「焼香」 (*bsang*)

^hṣa 「肉」 (*sha*)

^hṣe? 「言う」 (*bshad*)

6.1.2. 蔵文 *sh*, *zh* 対応形式

蔵文 *sh*, *zh* 対応形式は上掲の例にも示されているが、そり舌摩擦音となる。以下に例をあげる。

^hṣṑṑṑ 「木」 (*shing phung*)

^hzṑ 「搾る」 (*gzhu*)

^hṣṑ 「きのこ」 (*sha mo*)

^hzṑ 「虹」 (*gzha'*)

6.1.3. 蔵文 *c*, *ch*, *j* 対応形式

蔵文 *c*, *ch*, *j* 対応形式は上の例にも示されているが、基本的にそり舌破擦音となる⁹。以下に例をあげる。

^hṣṑa: 「雨」 (*char pa*)

^hṣṑ mo 「尼」 (*jo mo*)

^hṣṑu 「10」 (*bcu*)

^hṣṑwa: 「蚤」 (*lji ba*)

^hṣṑa: 「犬歯」 (*mchi ba*)

^hṣṑe 「交換する」 (*brje*)

ただし、前鼻音を伴う有声音はそり舌閉鎖音になる。たとえば、^hṣṑe? 「見る」 (*mjal*) のようである¹⁰。

なお、^hṣṑe? 「1」 (*gcig*) は例外である¹¹。

6.1.4. 蔵文 *Py* 対応形式

蔵文 *Py* は、*p*, *ph*, *b* に足字 *y* を伴う形式を含む対応形式についていう。

Yangthang 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋摩擦音となる。以下に例をあげる。

^hca 「鶏」 (*bya*)

^hzō 「学ぶ」 (*sbyang*)

^hcu? 「方向」 (*phyogs*)

^hzə 「暖かい季節」 (*dbyar*)

⁹ この種の対応関係は少数派の現象に数えられる。この特徴を共有する方言は *Sems-kyi-nyila* 方言群に属する大部分の方言に限定してみられる。鈴木 (2010) などを参照。

¹⁰ *Sems-kyi-nyila* 方言群 *rGyalthang* 下位方言群に属するいくつかの方言では、そり舌破擦音の摩擦部分が弱くなる語がしばしば見られ、特に有声音については前鼻音を伴うと閉鎖音として実現されるものが多い。

¹¹ この例外は *rGyalthang* 下位方言群に属する他の方言においても認められる。

6.1.5. 蔵文 Ky 対応形式

蔵文 Ky は、k, kh, g に足字 y を伴う形式を含む対応形式についていう。

Yangthang 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋破擦音である。以下に例をあげる。

^htɕ^hō 「家」 (*khyim*)

^htɕwo: 「酸っぱい」 (*skyur po*)

^hdza 「漢族」 (*rgya*)

なお、^hts^hə 「犬」 (*khyi*) は例外である¹²。

6.1.6. 蔵文 Pr 対応形式

蔵文 Pr は、p, ph, b に足字 r を伴う形式を含む対応形式についていう。

Yangthang 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋摩擦音になり、蔵文 Py 対応形式と合流する。以下に例をあげる。

^hɕī 「雲」 (*sprin*)

^hɕə 「書く」 (*bri*)

^hɕ^hə^htsi 「細い」 (*phra* ?)

ただし、声門摩擦音に対応する例もある。

^hhuʔ 「略奪する」 (*'phrog*)

^hhoʔ 「かゆい」 (*'phrug*)

また、前鼻音を伴う形式では、そり舌閉鎖音になる。たとえば、^hŋd̪i: 「斗」 (*'bre*) のようである。ただし、^hjoʔ 「雷」 (*'brug*) および^hgu: 「米」 (*'bras*) は例外的対応といえる¹³。

6.1.7. 蔵文 Kr 対応形式

蔵文 Kr は、k, kh, g に足字 r を伴う形式を含む対応形式についていう。

Yangthang 方言の対応形式は、基本的に硬口蓋閉鎖音であるが、いくつかの語では前部硬口蓋破擦音と交替する¹⁴。以下に例をあげる。

¹² この例外的な対応は Sems-kyi-nyila 方言群に属する諸方言のみならず雲南省に分布するほとんどのカムチベット語諸方言に共通してみられる。

¹³ しかしながら、「雷」の対応形式における調音点を本来の調音位置ととらえることもできる。というのも、Yangthang 方言には硬口蓋摩擦音の系列が存在せず、次に述べる蔵文 Kr 対応形式が基本的に硬口蓋閉鎖音になるということを考えれば、蔵文 Pr 対応形式もまた本来は硬口蓋摩擦音であったと仮定することも可能であるからである。「雷」の例では、前鼻音が摩擦音に先行しないため、閉鎖音になったと考えることもできる。なお、「米」の形式は Sems-kyi-nyila 方言群に属する諸方言の形式と共通する。ただし Lamdo (浪都) 方言では、「米」が^hje: である (鈴木 2010) ことから、やはり本来は硬口蓋閉鎖音であった可能性がある。

¹⁴ この種の対応関係は少数派の現象に数えられる。また、蔵文 Ky 対応形式と合流しない点で、さらに特徴的であるといえる。この特徴を共有する方言は Sems-kyi-nyila 方言群に属する Lamdo 方言や Annan (安南) 方言などに限定してみられる。

^hca 「髪」 (*skra*)

^hc^he c^ha 「鷹」 (? *khra*)

^hca? 「血」 (*khrag*)

^hca dʒɔ̃ 「ナイフ」 (*gri chung*)

中には前部硬口蓋破擦音しかもたないものがあり、たとえば ^htɕʷ 「洗う」 (*khru*) などがある。

ただし、^hɲgwə 「行く」 (*'gro*) は例外である¹⁵。

6.1.8. 蔵文 dr 対応形式

Yangthang 方言における蔵文 *dr* を含む形式の一般的な対応関係はそり舌閉鎖音となる¹⁶。以下に例をあげる。

^htɕʷ 「6」 (*drug*)

^hha ɲdɔ̃ 「鬼」 (? *'dre*)

^htɕ 「尋ねる」 (*dri*)

6.1.9. 蔵文 sr 対応形式

Yangthang 方言における蔵文 *sr* を含む形式の一般的な対応関係は前気音を伴う無声無気歯茎摩擦音である。以下に例をあげる。

^hsu? 「命」 (*srog*)

^hso: ^hpe 「薄い」 (*srab ?*)

^hsɔ̃ 「(1) 両」 (*srang*)

6.1.10. 蔵文足字 w 対応形式

Yangthang 方言では、蔵文足字 *w* はわたり音/w/として口語音に現れる¹⁷。以下に例をあげる。

^hrwa 「角 (つの)」 (*rwa*)

^htswa 「草」 (*rtswa*)

^hswa 「帽子」 (*zhwa*)

ただし、^hts^ha 「塩」 (*tshwa*) では現れない。

6.1.11. 蔵文 l, lh 対応形式

Yangthang 方言では、蔵文 *l, lh* は基本的にそれぞれ/l, l̥/に対応する。以下に例をあげる。

¹⁵ この例外的な対応は Sems-kyi-nyila 方言群に属する諸方言においても共通してみられる。

¹⁶ これがそり舌破擦音と対立を形成する点は、Sems-kyi-nyila 方言群に属する複数の方言に見られる。

¹⁷ これは迪慶州で話される大部分の方言に共通する現象である。

藏文 l

ˈlaʔ ka 「手」 (*lag pa*)ˈloʔ 「羊」 (*lug*)

藏文 lh

ˈl̥ɔ 「靴」 (*lham*)ˈla mo 「女神」 (*lha mo*)

藏文 l が足字になる場合の対応形式は、藏文 zl が ⁿd¹⁸、藏文 sl が ^hl̥ に対応する以外は、基本的に ^hl に対応する。

ˈna wa 「月（天体）」 (*zla ba*)ˈh̥loʔ 「教える」 (*slob*)ˈh̥l̥ɔ lu wa 「うし年」 (*glang lo ba*)ˈh̥loʔ 「盛る」 (*blug*)ˈh̥l̥ɔ ma 「空気」 (*rlung ma*)

6.1.12. 前鼻音を含む子音連続

Yangthang 方言の前鼻音を含む子音連続については、前鼻音要素に後続する子音に無声有気音と有声音の2種が認められる。前鼻音に対応する藏文には ^h と m の2種があるが、口語形式では鼻音部と後続子音は常に調音点を同じくする。有声前鼻音に関しては、2通り存在する発音様式 (5.2.1 参照) ととも来源は同じである。以下に例をあげる。

ˈnd̥e 「読む」 (*'don*)ˈnd̥zwa 「ゾ」 (*mdzo*)ˈmbu 「虫」 (*'bu*)ˈŋgwə 「行く」 (*'gro*)ˈn̥t̥ɔ: ba 「厚い」 (*'thug pa*)ˈn̥t̥ɕʰəj mjə 「バター灯」 (*mchod me*)

6.1.13. 前舌狭母音に先行する藏文齒茎阻害音字の対応形式

Yangthang 方言における藏文 ts, tsh, dz, s, z およびそれに先行する子音字を伴う例について、後続する母音が前舌狭母音であるときに、その対応初頭子音が前部硬口蓋音になるという現象が認められる¹⁹。この種の対応は、藏文の母音が前舌狭母音 *i, e* である場合もあれば、口語形式が前舌狭母音 /i/ で実現されるものにもまた見られる。以下に例をあげる。

摩擦音の場合

ˈs̥ɔ̃ ˈɲə 「ライオン」 (*seng ge*)ˈs̥ɔ̃ t̥ɕʰə 「狼」 (*spyang khi*)ˈt̥ɕi: t̥ɕa 「明るい」 (*gsal ?*)

破擦音の場合

ˈt̥ɕʰi ˈdziʔ 「ついたち」 (*tshes gcig*)ˈnd̥zi: bo 「美しい」 (*mdzes po*)ˈnd̥zi: 「探す」 (*btsal*)

ただし、「齒茎音＋前舌狭母音」という形式も認められ、ˈt̥si ˈke 「中間の」 (?) といった例がある²⁰。

¹⁸ 前鼻音を伴う形式は、Sems-kyi-nyila 方言群の中でも rGyalthang 下位方言群に独特である。

¹⁹ この現象は Sems-kyi-nyila 方言群 rGyalthang 下位方言群の複数の方言に認められる。

²⁰ すなわち、音変化に年代差が存在するということである。このような例が存在するため、共時的にはこの初頭子音の出現条件を音韻規則と認めることはできない。

なお、初頭子音が鼻音の場合はそれ自身の調音点に変化は見られない。たとえば、¹nɔ̃ ni「去年」(*na ning*)は¹nɔ̃: ni「あさって」(*gnang nyin*)と対立する。

6.2. 母音＋音節末形式

基本的な対応関係は以下のように示すことができる。

V\C	# / '	b	d	g	m	n	ng	r	l	s
a	a	ɔwʔ	eʔ	ɑʔ	õ	ẽ	õ	u: / ɿ	i:	e:
i	ə		iʔ	iʔ	õ	ĩ	ĩ / ẽj		i:	
u	u	əʔ	uʔ / iʔ	ɔʔ	õ	ẽj	õ	ə:	uj	
e	ə							ɿ	i:	i:
o	o / wə		uʔ / ejʔ	uʔ	ũ	ẽ / õ	õ			

以上のうち、末子音 *m, n, ng* に対応する口語形式には鼻母音が現れ、末子音 *b, d, g* に対応する口語形式には声門閉鎖音を伴うというのが主たる対応関係である。以上のようにまとめたのは1つの主要な傾向に過ぎず、異なる例も多々見受けられる。

これらの対応関係で際立つものは、*l/ɿ*の存在とその現れである²¹。以下に例をあげる。

¹s^hɿ: 「金」(*gser*)

¹lu^hsɿ: 「新年」(*lo gsar*)

ほかに、蔵文 *im* に */õ/* が対応するのも特徴的である²²。以下に例をあげる。

¹tɕ^hõ 「家」(*khyim*)

¹ʂõ mo 「おいしい」(*zhim po*)

また、Yangthang 方言にはそり舌化母音がみられるが、蔵文に対応する形式ではない。

6.3. 声調

声調を有するチベット語方言の分析において、声調の歴史的発展は議論されるべき重要な問題である。ここでは通時的な議論で注目される蔵文との対応関係を基準に述べる。

Yangthang 方言では、蔵文と声調の対応関係が比較的明瞭に現れるのは単音節語の事例に限られる。複音節語の声調パターンは、蔵文との対応のみで決定されるものではないようである。このため、以下に示すのは単音節語の事例のみとしておく。

Yangthang 方言の声調体系は、語声調で語頭の音節初頭部が高いか低いかの異なりと音節末尾で下降するかしないかの2通りで構成され、計4種の弁別が行われる。チベット語の声調発生は音節初頭子音群の単純化と密接な関連がある。

²¹ これは Sems-kyi-nyila 方言群の限られた方言に認められる。

²² この特徴も迪慶州で話される大部分の方言に共通する現象である。

Yangthang 方言の場合、音節初頭における声調の高さの蔵文との対応関係について、先に述べた母音と同様に簡潔に対応の傾向を述べると、以下のようになる。(無指定)とする点は、声調の現れと頭字/前接字の有無に関連性があまり見られないものである。

頭字/前接字	基字など	声調
(無指定)	無声無気閉鎖・破擦・摩擦音, 無声有気閉鎖・破擦音	高
なし	有声閉鎖・破擦・摩擦音	低
あり	有声閉鎖・破擦・摩擦音	高・低
なし	共鳴音	低
あり	共鳴音	高
(無指定)	足字 l	高

以上のうち、頭字/前接字のある有声閉鎖・破擦音に対応する口語形式には、高・低両方の声調が現れる²³。

共鳴音の場合、原則的に頭字/前接字がなければ低声調はじまりの声調に、頭字/前接字があれば高声調はじまりの声調に対応する。

なお、音節末における声調の下降の有無については、現段階では蔵文との対応関係で説明を与えることは困難である。

7. 語形式による Yangthang 方言の特徴づけ

蔵文との対応関係による方言の特徴づけは、チベット語方言の中の類型的特点を明らかにするものである。これに対し、語形式による方言の特徴づけは、方言間の類型の類似を越えて、地域的な側面から分析することになる。

ここでは、蔵文との対応関係から見て、来源が通常の蔵文との対照からでは説明の与えられないいくつかの語形式についてまとめる。

7.1. 音節の縮約現象

Yangthang 方言では、以下のように蔵文から考えると音節の縮約を起こしていると見られるいくつかの語がある。

ˈn̥aː²⁴ 「太陽」 (*nyi ma*)

ˈkʰaː 「雪」 (*kha ba*)

ˈɕwaː 「ねずみ」 (*byi ba*)

ˈhkaː 「柱」 (*ka ba*)

これらの例を見ると、口語形式では母音が長母音化しているのが特徴的で、対応する蔵文の第2音節が *ma*, *bo* などになっている。このような縮約現象は Chaphreng 方言群の方言に顕著に見られる現象である (鈴木 2007) ほか、迪慶州

²³ これは mBathang (巴塘) 方言や Derge (德格) 方言でも問題になっている事柄で (格桑居冕 (1985), 江荻 (2002:264-265) など), いくつかのカムチベット語方言ではよく見られる現象である。

²⁴ ˈni ma も用いられる。

で話される方言でも少数ながら同様の現象が確認される。しかし各方言によって縮約を起こしている語は異なる。

7.2. 古蔵文に対応する語

Yangthang 方言には、いくつか古蔵文に対応する語形式がある。

Yangthang 方言	古蔵文	蔵文	語義
ʼni	myi	mi	〜でない
ʼneʔ	myed	med	ない
ʰniʔ	dmyig	mig	目
ˉnə	mye	me	火
ˉniʔ	myid	mid	飲み込む
ˉnɿza	gzhaʼ	ʼjaʼ	虹

上から 3 語の示す形式は迪慶州で話される方言全体に見られる特徴である²⁵。「火」「飲み込む」は古蔵文を見ても低声調での対応を予測させるが、実際は声調が高く現れる。「虹」の例は、いくつかの迪慶州で話される方言でも確認される。

8. まとめ

本稿では、Sems-kyi-nyila 方言群 rGyalthang 下位方言群に属する Yangthang 方言を音体系を示し、蔵文と口語の対応関係を分析することでその方言特徴を明らかにした。示された特徴はこれまでに記述されたことのある rGyalthang 方言と近似しているが、個別特徴も複数認められる。

Yangthang 方言の音体系上の特徴としては、前部硬口蓋閉鎖音系列や硬口蓋閉鎖音系列、/ɣ/などの存在がある。また、子音連続の構成において前鼻音に 2 種の構造が見られる点も注目できる。また、音節の縮約現象が見られることも特徴的であるといえる。

参 考 文 献

- Hongladarom, Krisadawan. 1996. “Rgyalthang Tibetan of Yunnan: a preliminary report”. In *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol.19.2. pp.69–92.
- . 2007a. “Grammatical peculiarities of Two dialects of Southern Kham Tibetan.” In Roland Bielmeier & Felix Haller (eds.) *Linguistics of the Himalayas and Beyond*, Berlin/New York: Mouton de Gruyter. pp.119–152.
- . 2007b. “Evidentiality in Rgyalthang Tibetan”. In *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol.30.2. pp.17–44.
- 華侃 主編. 2002. 《藏語安多方言詞匯》. 蘭州: 甘肅民族出版社.
- 江荻. 2002. 《藏語語音史研究》. 北京: 民族出版社.
- 格桑居冕 [sKal-bzang ʼGyur-med]. 1985. 〈藏語巴塘話的語音分析〉. 《民族語文》第 2 期. pp.16–27.
- 格桑居冕・格桑央京 [sKal-bzang dByangs-can]. 2004. 《實用藏文文法教程 [修訂本]》. 成都: 四川民族出版社.

²⁵ 「〜でない」という形式と蔵文、古蔵文ともに同様の対応を示す語に「人」(mi)があるが、「人」の Yangthang 方言の形式は nəであり、以上に示した形式とは異なる。この種の初頭子音鼻音についての問題は、Suzuki (2009) で議論されている。

- 西義郎. 1986. 「現代チベット語方言の分類」. 『国立民族学博物館研究報告』11 卷 4 号. pp.837-900 + 1 地図.
- 蘇郎甲楚 [bSod-nams rGya-mtsho]. 2007. 〈再論中甸藏語方言〉. 《蘇郎甲楚藏學文集》, 昆明: 雲南民族出版社. pp.130-142.
- 鈴木博之. 2005. 「チベット語音節構造の研究」. 『アジア・アフリカ言語文化研究』第 69 号. pp.1-23.
- . 2007. 「甘孜州鄉城縣カムチベット語の方言特徴」. 『ニダバ』第 36 号. pp.17-26.
- . 2008a. 「迪慶州瀾滄江流域カムチベット語 (徳欽/雲嶺/燕門/巴迪方言) の方言特徴」. 『ニダバ』第 37 号. pp.115-124.
- . 2008b. 〈迪慶藏語是康巴藏語中的“一個”次方言嗎〉. 《康定民族師範高等專科學校學報》第 3 期. pp.6-10.
- . 2009. 「迪慶州金沙江流域カムチベット語 (奔子欄/尼西/拖頂/霞若/其宗方言) の方言特徴」. 『ニダバ』第 38 号. pp.29-38.
- . 2010. 「カムチベット語香格里拉県浪都 [Lamdo] 方言の方言所属」. 『国立民族学博物館研究報告』2010-35 卷 1 号. pp.231-264.
- Suzuki, Hiroyuki. 2009. “Preliminary report on the linguistic geography for multicoloured Tibetan dialects of Yunnan”. In Makoto Minegishi, Kingarn Thepkanjana, Wirote Aroonmanakun & Mitsuaki Endo (eds.) *Proceedings of the Chulalongkorn-Japan Linguistics Symposium*, Fuchu: Global COE Program ‘Corpus-based Linguistics and Language Education,’ Tokyo University of Foreign Studies. pp.267-279.
- Wang, Xiaosong. 1996. “Prolegomenon to Rgyalthang Tibetan phonology”. In *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol.19.2/Fall. pp.55-67.
- 雲南省中甸県地方誌編纂委員會編. 1997. 《中甸県誌》. 昆明: 雲南民族出版社.
- 《雲南省誌》編纂委員會. 1998. 《雲南省誌 59 少数民族語言文字誌》. 昆明: 雲南民族出版社.
- 朱曉農. 2007. 〈説鼻音〉. 《語言研究》第 3 期. pp.1-13.

【付記】

筆者による現地調査については、平成 16-20 年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (S) 「チベット文化圏における言語基層の解明」(研究代表者: 長野泰彦, 課題番号 16102001) および平成 19-21 年度日本学術振興会科学研究費補助金 (特別研究員奨励費) 「川西民族走廊・チベット文化圏における少数民族言語の方言調査と地域言語学的研究」の援助を受けている。なお、迪慶州における調査に当たっては昆明市の瑪吉阿米・香格里拉藏族風情宮の関係各位の協力を得た。ここに記して感謝の意を表する。

分類語彙 1200

配列は華侃 主編 (2002) に準拠し、名詞、数詞、代名詞、形容詞、動詞の順である。名詞は、意味によって小区分を設けた。

天文地理

天 ^{-fi}nõ
 太陽 ^ʼni ma / ^ʼñã:
 光 ^ʼwi?
 月 ^ʼda wa
 星 ^{-h}kur: fia
 天気 ^{-fi}nõ
 雲 ⁻ɕĩ
 雷 ^ʼnjo?
 風 ^{-fi}lõ
 雨 ^ʼtʂʰu fia / ^ʼtʂʰa:
 虹 ^{-fi}za
 雪 ^ʼkʰa:
 霜 ⁻mu? jo?
 露 ^ʼsə: tʂʰu
 霧 ⁻mu? jo?
 氷 ^{-ʼ}jo?
 火 ⁻nə
 空気 ^{-fi}lõ ma
 蒸気 ^{-fi}lõ ma
 旱魃 ^{-h}kõ mo
 水害 ⁻tʂʰu
 世界 ^ʼlõ ma
 地 ^{-sʰ}a
 山 ^ʼrə
 がけ ^ʼrə
 岩石 ^{-fi}do
 洞窟 ^ʼja: dõ
 洞穴 ^ʼtõ
 川 ⁻tʂʰu

湖 ⁻ⁿtsʰo
 井戸 ⁻tʂʰu ni?
 杭 [^]wa
 道 ^ʼlõ
 平原 ^{-h}tõ
 土 ^{-sʰ}a
 畑 ^ʼɕej
 乾燥地 ^{-sʰ}a ^{-h}kõ mo
 農区 ⁻pe ji ^ʼrõ ma
 牧区 [^]nu tʂʰũ
 石 ^{-fi}do
 砂 ^ʼɕə fiã
 埃 ^{-sʰ}a / ^ʼtʰja:
 水 ⁻tʂʰu
 泉 ⁻tʂʰu
 温泉 ^ʼtsʰa tʂʰu
 森 ^{-sʰ}ej pʰõ ^ʼrə
 草地 ^{-h}tswa
 金 ^{-sʰ}ɿ:
 銀 ^{-fi}ɿwɿj
 鉄 ⁻tʂʰa?
 場所 ^ʼlõ ba
 ラサ ⁻la sʰa
 カム ⁻pe ji lõ ma
 町 ^ʼrwi?
 通り ^ʼrwi?
 橋 ^ʼndzõ mba
 家 ⁻nə cʰə

人体

体	ˈli: bə	手のひら	ˈla: tʰeʔ
頭	ˀᵛgo	親指	ˀᵛcʰe ʰpẽ
髪	ˀᵛca	爪	ˀᵛcʰə mo
お下げ	ˀᵛle: mə	指紋	ˀᵛnu: bə
額	ˀᵛtʰuʔ pa	拳	ˀᵛmu tsʰu
眉毛	ˀᵛzə pu	あざ	ˀᵛmjã
睫毛	ˀᵛni: pu	傷口	ˀᵛma ˈli: sʰa
目	ˀᵛniʔ	しみ	ˀᵛma
鼻	ˀᵛna	肌	ˀᵛsʰa
鼻の穴	ˀᵛno ŋo	血	ˀᵛcʰuʔ
耳	ˀᵛna ro	筋肉	ˀᵛtsə ˀᵛdzɯ
顔	ˀᵛdō	骨	ˀᵛri: pa
口	ˀᵛkʰa	関節	ˀᵛkwã tɕe
唇	ˀᵛtɕʰu ʰpje	骨髓	ˀᵛkō
あごひげ	ˀᵛʔa tsu:	歯	ˀᵛsʰwə
もみあげ	ˀᵛʔa tsu:	犬歯	ˀᵛtɕʰa:
首	ˀᵛtɕu pa	舌	ˀᵛtɕə lɕə
肩	ˀᵛpō ma	喉	ˀᵛcʰu: kō
背	ˀᵛku: lɕə	喉仏	ˀᵛʔa ʰtsa ˈbə luʔ
脇	ˀᵛtɕʰə laʔ sʰo	心臓	ˀᵛmĩ
乳房	ˀᵛneʔ	腸	ˀᵛdzɯ lɕe
乳	ˀᵛwã:	大便	ˀᵛtɕa: wa
腹	ˀᵛʔa po	小便	ˀᵛtɕɛj
へそ	ˀᵛʔa ʰtja	屁	ˀᵛɕĩ
腰	ˀᵛgu riʔ	汗	ˀᵛŋu: tɕʰɯ
尻	ˀᵛtsʰō naʔ	痰	ˀᵛli: nɔʔ
太もも	ˀᵛzo	つば	ˀᵛkʰa tɕʰɯ
ひざ	ˀᵛpi: mo	鼻水	ˀᵛnoʔ
下腿	ˀᵛɕĩ ma	涙	ˀᵛni: tɕʰɯ
足	ˀᵛka mba	声	ˀᵛkeʔ
くるぶし	ˀᵛkō ˀᵛdɕi	死体	ˀᵛnə ro
腕	ˀᵛkō ˀᵛtsʰo	命	ˀᵛsuʔ
手	ˀᵛlaʔ ka	寿命	ˀᵛsuʔ
指	ˀᵛdzi: ŋgo		

人物

人	ˈnə	下男	ˈʔa tɕʰo
チベット人	ˈpejʔ	祖父	ˈnə nə
漢族	ˈdza	祖母	ˈnaj naj
大人	ˈnə ˈda: ndeʔ	父	ˈba
子供	ˈci	母	ˈma
赤ん坊	ˈci	両親	ˈpo tsʰa
老人	ˈnə nə	息子	ˈpu tsa
老婦人	ˈnaj naj	息子の嫁	ˈnə wā
男	ˈpo tsʰa	娘	ˈci kʰə
女	ˈnə tɕʰaʔ	娘婿	ˈma: wa
少年	ˈpo tsʰa	孫息子	ˈtsʰa wo
少女	ˈpo mo	孫娘	ˈtsʰa mo
医者	ˈmɛ mba	兄	ˈja ja
軍人	ˈma: nə	姉	ˈmə mə
大工	ˈdzu:	弟	ˈni mbu
学者	ˈji dzə ˈnej nə ˈnə	妹	ˈna mə
こじき	ˈɕō lō	父の兄	ˈba ba
泥棒	ˈkuj ma	父の兄の妻	ˈma ma
病人	ˈnaj xwa	父の弟	ˈku ku
皇帝	ˈdʒɛ: ˈbo	父の弟の妻	ˈwā wā
官	ˈpɛ mo	甥	ˈtsʰə wo
友人	ˈruʔ	兄弟	ˈpɛj
お供	ˈruʔ	姉妹	ˈpɛj
盲人	ˈni: lō	母の兄弟	ˈʔa zɕ
聾啞者	ˈno wɛ	義理の父	ˈba ba
猫背の人	ˈtuɕ ˈgu	義理の母	ˈma ma
口唇裂	ˈpō jaʔ ˈtɕʰu dzo	家族	ˈtɕʰō nə
狂人	ˈŋō mba	親戚	ˈfi riʔ
口の聞けない人	ˈkoʔ pa	夫	ˈma: wa
客	ˈmɔj mə	妻	ˈnə wā
知り合い	ˈha ˈko nə ˈnə	未亡人	ˈjoʔ sa
知らない人	ˈha ˈmə go nə ˈnə		

家畜

家畜	ʼcʰa: tʂʰaʔ
牛	ʼpa
水牛	ʼtʂʰe ʰlɔ̃
ヤク	ʰjaʔ
めすヤク	ʰjaʔ
子なしのめすヤク	ʰjaʔ
ゾ ²⁶	ʰdzwə
子牛	ʼpi:
湿牛糞	ʰpə ʰtɕaʔ
乾牛糞	ʰpə ʰtɕaʔ
角	ʼrwa
ひづめ	ʰkə mba
皮	ʼpje re
毛	ʰpu
毛の色	ʰpu ji ʰjɛ sə
尾	ʼne wā
馬	ʰta
馬糞	ʰta ʰtɕaʔ
羊	ʼloʔ
綿羊	ʼloʔ

山羊	ʼra
羊毛	ʼlo: ʰpu
羊糞	ʼlo: ʰtɕaʔ
ロバ	ʼkwo ro
ぶた	ʰpaʔ
めすぶた	ʰpa: ma
おすぶた	ʼja rə
子ぶた	ʼpʰje / ʰtɕə tʂu
ぶた糞	ʰpa: ʰtɕaʔ
犬	ʰtsʰə
犬糞	ʰtsʰə ʰtɕaʔ
猫	ʼʔa lju
うさぎ	ʰpō jaʔ
鶏	ʼca
とさか	ʼsə tɕoʔ
翼	ʰjo pa
羽	ʰpu
鶏糞	ʰce ʰtɕaʔ
鴨	ʼtʂʰu ja

その他の動物

虎	ʼrə daʔ
ライオン	ʰtɕʰə ʰjo
龍	ʰjoʔ
猿	ʼʔa cə
象	ʼtʂʰe ʰlɔ̃
熊	ʼtō
いのしし	ʰpa: gujʔ
ねずみ	ʼcwa:
土ねずみ	ʼcwa:
ねずみ糞	ʰcə ʰtɕaʔ
いたち	ʰcə mō
狼	ʰtɕə ʰtɕu
狐	ʼwa

鳥	ʼcə:
鳥の巢	ʼcə: tsʰɔ̃
鳥糞	ʰcə: ʰtɕaʔ
鷹	ʼcʰe cʰa
ツバメ	ʼcə: ro
すずめ	ʼcə:
からす	ʼca ruʔ
めじろ	ʼca
啄木鳥	ʰtɕʰj tsə ʰdzə̃
カッコウ	ʼko ʰku
孔雀	ʰdʒe ja
蛇	ʰzə
蛙	ʰbi: ja

²⁶ ヤクと牛の交配種のおすを指す。

トカゲ ʔa^{fi}dʒu: tʂ^hẽ
 魚 ʎa
 虫 ˈmbu
 蚤 ^{fi}dʒwa:
 しらみ ˈʂi?
 ハエ ʎẽ
 蚊 ʎẽ

ミミズ ˈʂa mbu
 アリ ʎo mō
 アリ塚 ʎo mō ʎmbu ts^hõ
 ばった ʎts^hə ts^ha
 蝶 ʎ^hũ k^hə ljo?

植物

木 ʎ^hĩ p^hõ
 枝 ʔa^ˈ la?
 根 ˈtsa
 葉 ˈʔa lu?
 花 ʎme du?
 竹 ʎ^{fi}i ja?
 とげ ʎts^hə^{fi} dõ?
 桃 ʎk^hɔ: mo
 梨 ˈʂ^hə ljo
 みかん ʎjo fiũ ʎ^hu po
 胡桃 ^{fi}gu do
 穀物 ˈt^hu?
 食料 ˈfi dʒa

米粒 ʎmu ʎgu:
 青稞²⁷ ʎna: / ʎne:
 とうもろこし ʎk^hə dze
 野菜 ʎts^hõ ja
 大根 ʎlu^h po
 唐辛子 ʎpu mo
 ジャガイモ ʎjã ju
 草 ˈtswa
 きのこ ʎ^hõ
 ひまわり ˈkwa tsə ʎme du?
 米 ˈʎgu:

食物

ごはん ˈʎgu:
 粥 ʎgu: t^hu?
 モモ²⁸ ʎk^hwa
 麵 ʎmẽ
 朝食 ʎsu: dʒa
 昼食 ʎsje: dʒa
 夕食 ˈn^hts^hẽ dʒa
 ミルクティー ʎtʂa
 肉 ˈʂ^ha
 赤身 ˈʂ^ha

油 ˈnõ
 脂肪油 ˈnõ
 バター ʎmu:
 ヨーグルト ˈn^htʂwo: tʂə
 チーズ ˈt^hi?
 チーズケーキ ˈt^hi?
 ツアンパ²⁹ ˈn^htsõ mba
 牛肉 ʎse: ʎ^ha
 塩 ˈts^ha / ʎts^ha: mə
 酢 ʎswã ts^hu

²⁷ 裸麦の一種である。

²⁸ 具が入っているものと入っていないものがある。

²⁹ 大麦を炒って粉末にしたもの。

卵 ^ˈŋwaʔ / ^ˈŋɡwa
 スープ ^ˈtʂʰɑː
 酒 ^ˈtʂʰɔ̃
 茶 ^ˈtʂa
 タバコ ^ˈjɛ̃

薬 ^ˈmã
 ぶたの餌 ^ˈpʰɑː ^hto
 鼻タバコ ^ˈŋa ⁿda

衣料装飾

糸 ^ˈɕjɛ̃
 布 ^ˈreː
 コート ^ˈreː hã tʰa
 袈裟 ^ˈʔa ^ˈdaː kʰɛ̃ ^ˈhã tʰa
 衣服 ^ˈhã tʰa / ^ˈhã da
 チュバ³⁰ ^ˈpejʔ ^ˈdʒu
 襟 ^ˈdʒuː ji lǝ̃
 ボタン ^ˈɕã ^ˈʃu
 ブボン ^ˈtuː ma
 帽子 ^ˈʃwa

ベルト ^ˈhkwɑ ^hkə raʔ
 靴 ^ˈlɔ̃
 櫛 ^ˈʃɔ̃
 装身具 ^ˈjøː ra ʔa sʰa
 象牙 ^ˈtʂʰɛ̃ ^ˈlɔ̃ sʰwə
 イヤリング ^ˈna rɔ̃ ^ˈtʰɑː sʰa
 ネックレス ^ˈtɕu pa ^ˈtʰɑː sʰa
 指輪 ^ˈtsʰə duʔ
 ブレスレット ^ˈlaː nũ̃

住居

家（建物） ^ˈtɕʰɔ̃
 屋根 ^ˈtɕʰɔ̃ ^ˈŋgo ^ˈtʰuʔ
 土台 ^ˈsʰə tʂʰa
 牛小屋 ^ˈdɔ̃ ra
 ぶた小屋 ^ˈpʰɑʔ kwa sʰa
 鳥小屋 ^ˈɕa kwa sʰa
 壁 ^ˈtɕɔ̃
 丸太 ^ˈʃɛ̃j

板 ^ˈʃɛ̃j
 柱 ^ˈkaː
 門 ^ˈŋgwə
 門 ^ˈgo la
 玄関 ^ˈgwə
 窓 ^ˈgo dʒɔ̃
 階段 ^ˈkeː

生活用具

もの ^ˈɕe wa
 いす ^ˈluː ^ˈde
 ベッド ^ˈjoː tɕʰə
 鏡 ^ˈʃiː ^ˈŋgo
 箒 ^ˈnej mo

薪 ^ˈʃɛ̃j
 マッチ ^ˈjɛ̃ xo
 線香 ^ˈʃɔ̃ mo
 かまど ^ˈtʰɔw wa
 鉄なべ ^ˈtsə ^htʂaʔ

³⁰ チベットの民族衣装で、長い袖が特徴的である。

フライパン ʰtsə h̥t͡sɑʔ
 蒸し器 ʰpoʔ
 ふた ʰkʰə ljoʔ
 ナイフ ʰcə d͡zɔ̃
 木製碗 ʰs̥h̥i pʰu rə
 ボウル ʰpʰu rə
 皿 ʰdi:
 箸 ʰsɔ̃
 瓶 ʰca:
 ポット ʰca:
 甕 ʰduʔ
 壺 ʰxu
 木製盆 ʰs̥h̥ej pʰē
 三脚 ʰt͡sɑ: ʰjə
 ふいご ʰwo doʔ
 吊りベルト ʰkə rɑʔ
 秤 ʰd͡zɑ̃

斗 ʰŋdi:
 お金 ʰŋuɟ
 商品 ʰd͡zoʔ
 針 ʰkʰɔwʔ
 釘 ʰŋɑ̃ t̃i
 はさみ ʰt͡sə t̃ē
 はしご ʰke:
 傘 ʰduʔ
 鍵 ʰgo xɔʔ
 車輪 ʰmbu lwə
 棒 ʰŋi ja
 鞭 ʰta h̥t͡sɑʔ
 めがね ʰŋi: s̥h̥i:
 船 ʰwa
 飛行機 ʰt͡sɑ: za

その他道具

斧 ʰta rə
 金槌 ʰtʰwa:
 のみ ʰzwa
 鋸 ʰs̥h̥o lju
 錐 ʰtsɑ: wa
 鋏 ʰt̃ō mba
 鋤 ʰmpʰɑ: tsə
 ガソリン ʰnō
 かつぎ棒 ʰt͡sə ʰh̥o: s̥h̥a
 刃物の柄 ʰjwa:

縄 ʰtʰje ja
 肥料 ʰliʔ
 鎌 ʰswa:
 銃 ʰŋi nda
 弾 ʰndu:
 弓 ʰce z̃ɔ̃
 矢 ʰnda
 落とし穴 ʰŋə
 毒 ʰtoʔ

文化教育

文字 ʰji d͡zə
 手紙 ʰji d͡zə
 本 ʰji d͡zə
 紙 ʰswi
 ペン ʰpi
 学校 ʰcwo t̃h̥ɑ̃

話 ʰc̥huʔ
 チベット語 ʰpej h̥keʔ
 チベット文語 ʰpej jiʔ
 名前 ʰŋɔ̃
 記号 ʰtsɑ: tsoʔ
 物語 ʰŋi h̥t̃ō

民謡	ˈfi̯jō tʰɛ̃	尼	ˈtso mo / ʔa nə ˈtso mo
踊り	ˈtsʰə laʔ	地獄	ˈʂʰe jiʔ
太鼓	ˈfi̯ŋa	閻魔	ˈtsʰɯj ˈdʒe
神仏	ˈhko ˈzi	経堂	ˈla ˈgɔ̃
女神	ˈla mo	焼香	ˈhsõ
鬼	ˈha ɳdʰə	墓	ˈtu: rə
女鬼	ˈha ɳdʰə ˈnə tʂʰa	仏像	ˈhko ˈzi ˈɕã
悪魔	ˈsʰũj mo	バター灯	ˈtʂʰɯj mjə
仏陀	ˈhko ˈzi	カタ ³¹	ˈkʰə dɔʔ
天堂	ˈʂʰe jiʔ	護身符箱	ˈhsõ wa
ラマ	ˈʔa ˈda	呪文	ˈɕe: tɕə
活仏	ˈhko ˈzi	お経	ˈje ˈdʒɔʔ
僧侶	ˈʔa ˈda		

抽象物

間違い	ˈma ˈdzo sʰa	精神	ˈɕʰō nō ˈnə
区別	ˈmə ˈda sʰa	力	ˈfi̯boʔ
吉祥	ˈfi̯jū jəʔ	監獄	ˈlo ˈhkeʔ
感謝	ˈkʰa lɛ̃	勝利	ˈtʂa: tʂə
影	ˈʔa ˈgaʔ	国家	ˈfi̯dʒe: kʰɔʔ
色	ˈtɕʰu:	歩行	ˈnə ˈtɕə̃ ˈgo
夢	ˈfi̯nə lō		

位置方角

方向	ˈɕʰuʔ	内側	ˈnō ni
東	ˈʂʰə duʔ	頂上	ˈŋgo tʰuʔ
西	ˈnō duʔ	上側	ˈfi̯gō
中間	ˈhtsi ˈkə	下側	ˈsoʔ
そば	ˈhto: zo	上	ˈfi̯gō
左	ˈfi̯ji: laʔ duʔ	壁の上	ˈtɕə̃ ˈgo
右	ˈfi̯deʔ laʔ duʔ	山のふもと	ˈrə ˈkə tsa
前	ˈno mō	底	ˈsoʔ
後	ˈŋgo tʰa		
外側	ˈfi̯dʒɔ: ɕʰuʔ		

³¹ 祝福の意を表すスカーフの一種である。

時間

時間 ʔtsʰu tsʰuʔ
 今日 ʔtə rĩ
 昨日 ʔkʰɛ: tsō
 おととい ʔkʰaj ʔnĩ mu
 さきおととい ʔĩĩ ʔnĩ mu
 明日 ʔsʰō ni
 あさって ʔnō: ni
 しあさって ʔnō ʔdzə
 今晚 ʔtə nɔjʔ
 明日の晩 ʔsʰō nɔʔ
 昨日の晩 ʔnə sʰō
 昼間 ʔnĩ mu
 朝 ʔsu: wa
 正午 ʔce ra
 夕方 ʔma tsʰō
 夜 ʔtsʰɛ
 夜中 ʔnō ʔhɛ
 真夜中 ʔnō ʔhɛ
 えと ʔtsʰu lu wa
 ね³² ʔɕwa: lu wa
 うし ʔhĩlō lu wa
 とら ʔhtaʔ lu wa
 う ʔloʔ lu wa
 たつ ʔpɔʔ lu wa

うま ʔhta lu wa
 ひつじ ʔloʔ lu wa
 とり ʔɕa lu wa
 いぬ ʔtsʰə lu wa
 ぶた ʔpʰaʔ lu wa
 ついたち ʔtɕʰi ʔdziʔ
 2日 ʔtɕʰi: nə
 月 ʔda wa
 午前 ʔcu wa
 午後 ʔɕʰe ra tʰō tsʰu
 年 ʔlo
 年齢 ʔlo
 今年 ʔto lo
 去年 ʔnō ni
 来年 ʔsʰō pʰuʔ
 再来年 ʔnō pʰuʔ
 以前 ʔĩĩ
 昔 ʔĩĩ ma
 今 ʔte:
 未来 ʔnō: ni
 暖かい季節 ʔzə
 寒い季節 ʔgẽ
 新年 ʔlu ʰsɿ:

数字

1 ʔhɕiʔ
 2 ʔnōj
 3 ʔhso
 4 ʔnɕə
 5 ʔnɔ
 6 ʔtɔʔ
 7 ʔhĩdā
 8 ʔhĩdʒeʔ
 9 ʔhĩgu

10 ʔhɕsu
 11 ʔtswo dziʔ
 12 ʔtswo nə
 13 ʔtswo ʰso
 14 ʔtsuʔ zə
 15 ʔtsɛ: ɔ
 16 ʔtsu ɕɔʔ
 17 ʔtsu: ʰdā
 18 ʔtsu ʰdʒeʔ

³² 以下の動物名は、十二支の名称である。

19	ˈtʂu: ˈŋu	80	ˈdʒe: tʂu
20	ˈnə ʂʰu	87	ˈdʒe: tʂu ˈtsa: ˈdã
21	ˈnə ʂʰu ˈtsa: ˈtʂi?	90	ˈŋu ˈtʂu
28	ˈnə ʂʰu ˈtsa: ˈdʒe?	98	ˈŋu ˈtʂu ˈtsa: ˈdʒe?
30	ˈsʰõ ˈtʂu	99	ˈŋu ˈtʂu ˈtsa: ˈŋu
32	ˈsʰõ ˈtʂu ˈtsa: nə	100	ˈdʒa
38	ˈsʰõ ˈtʂu ˈtsa: ˈdʒe?	101	ˈdʒa də ˈtʂi?
40	ˈzə ˈtʂu	108	ˈdʒa də ˈdʒe?
43	ˈzə ˈtʂu ˈtsa: ˈsõ	880	ˈdʒe: ˈdʒa də ˈdʒe: tʂu
50	ˈŋa ˈtʂu	千	ˈtõ tʂʰa
54	ˈŋa ˈtʂu ˈtsa: ˈzə	万	ˈtʂʰə tʂʰa
60	ˈtʂwə: ˈtʂu	十万	ˈmõ tʂʰa
65	ˈtʂwə: ˈtʂu ˈtsa: ˈŋa	半分	ˈçʰe?
70	ˈdẽ ˈtʂu		
76	ˈdẽ ˈtʂu ˈtsa: tʂ?		

数量詞

1 人	ˈnə ŋgo ˈtʂi?	1 斤	ˈmə ˈsõ ˈtʂi?
1 碗	ˈpʰu rə ˈtʂi?	2 兩	ˈsõ nẽj
1 ページ	ˈsẽ lje ˈtʂi?	1 尺	ˈtʂʰa kõ
1 本の草	ˈtʂwa ˈtʂi?	1 元	ˈtʂə ˈtʂi?
1 粒の米	ˈgu: ndu ˈfia ˈtʂi?	1 角	ˈtõ ˈtʂi?
2 つかみの米	ˈgu: ˈpõ mu ˈto	1 分	ˈku: ˈtʂi?
1 碗のごはん	ˈgu: ˈpʰu rə ˈtʂi?	少しの間	ˈtʂe ri? ˈŋo
1 時間	ˈtʂʰu tsʰu? ˈtʂi?	1 日	ˈnã: ˈtʂi?
1 輪の花	ˈme du? ˈtʂi?	1 夜	ˈnu? ˈtʂi?
1 文	ˈʂu? ˈtʂi?	1 か月	ˈda wa ˈtʂi?
1 そろいの靴	ˈlõ ˈtʂi?	1 年	ˈlo ˈtʂi?
1 対のウサギ	ˈpõ ˈja? ˈtʂʰa ˈtʂi?	1 歳	ˈlo ˈtʂi?
1 群れの羊	ˈlo? ˈtʂe?	一生	ˈne lo ˈtʂi?
1 節	ˈtu? ˈtʂi?	1 歩	ˈkõ ma ˈkõ ˈpu
1 日の旅程	ˈnã: ˈtʂi?	1 声あげる	ˈtʂi? ˈmej zə: tsʰə
片方の靴	ˈlõ ˈfia ˈja	1 回打つ	ˈtʂi? ˈlo?
1 口の食事	ˈsẽ ˈtʰo? ˈtʂi?	1 噛みする	ˈtʂi? ˈdɛ?
1 セット	ˈpjõ lu ˈtʂi?	いくらか	ˈhtsej?
1 串の玉	ˈçʰe ˈja ˈtʂi?	毎日	ˈnã: ˈtə ʂʰə
1 滴の油	ˈnõ tʰi? ˈtʂi?	それぞれ	ˈnə kũj
1 つの部屋	ˈtə ˈtʂi?	毎晩	ˈnu? ˈtə ʂʰə
1 瓶の酒	ˈtʂõ ˈdʒa ˈtʂi?		

代名詞

私 ʔa
 私たち 2 人 ʔa na nə
 私たち ʔa na ^hkũj
 あなた tɕ^hu?
 あなたたち 2 人 tɕ^hu na nə
 あなたたち tɕ^hu? na ^hkũj
 彼 (彼女) tɕ^hu?
 彼ら 2 人 tɕ^hu? na nə
 彼ら tɕ^hu? na ^hkũj
 我々 ʔa wu ^hkũj
 我々 2 人 ʔa go ^hnəj
 皆 kũj
 自分 rɔ̃ rɔ̃
 他の人 nə ^hku
 これ ʔa nə
 これら ʔa nə ^hku
 ここ ʔa ni za
 この辺 ʔa ni za
 この 2 つ ʔa nə ^hnəj
 このような ʔa tsur

あれ (近) ʔa ti za
 あれ (遠) sa: tə ^hdu?
 あれら ʔa tə ^hku
 あそこ tə ^hdu?
 あの辺 tə ^hdu?
 あのような ʔa tsur
 誰 s^hu
 何 ka dju
 どこ ka: za
 いつ kə zēj
 どのように tɕ^hə ʔə ndə
 どれくらい kə ze?
 いくつ kə ze?
 そのほか p^hu? t^he ^hku
 おのおの rɔ̃ rɔ̃
 一切 kũj
 すべて kũj
 今回 ɲu ɣu
 いつか t^hə: lə re

形容詞

大きい da: nde
 小さい me: me:
 太い bũ t^he
 細い ɕ^hə ^htsi
 高い kɔ̃ ri
 低い kwɔ̃ ^htə?
 長い rĩ nde
 短い t^hɔ̃ ŋga
 遠い dzɔ̃ rĩ
 近い t^hɔ̃: t^hɔ̃
 中間の tsi ^hkə
 広々した tũ nde
 厚い t^hɔ̃: ba
 薄い sɔ̃: ^hpe

深い xo: dēj
 浅い xo: dēj mĩ
 満ちた kɔ̃
 空の k^hɔ̃
 多い mo:
 少ない ɲɔ̃
 丸い go ^hgu
 平たい pə lju
 尖った tsɔ̃ ɕa
 はげた ɲgo lu?
 水平の djə mo
 命中した lɔ̃? rē ^hp^hu? tɕ^hə
 まっすぐな tɔ̃ mo
 曲がった gē ^hdj?

黒い ʼnaʔ naʔ
 白い -^hku^h ku^h
 赤い -^{fi}mō cī
 黄色い -^hsə s^hə
 緑の -ŋɔ cī
 青い -ŋɔ cī
 明るい -^hci: tɕa
 まぶしい -^hci: tɕa
 暗い ʼnaʔ ^{fi}gō
 重い -^{fi}dʒi: ba
 軽い jō cī
 速い -ⁿdza tɕ^ha
 ゆっくりの -kə lje
 早い -ŋā tɕa
 鋭利な -^{fi}nwə ɕa
 澄んだ -^hci: tɕa
 濁った ʼnā ^ŋguʔ
 太った -^{fi}dʒa: ba
 肥えた -^{fi}dʒaʔ
 やせた -^hā ^hkō
 乾いた -^hkō mō
 湿った -ɕɿ: tɕe
 希薄な -t^hoʔ
 疎な ʼnə nō
 硬い -^hsə kō
 軟らかい -ⁿə li
 滑る -^ŋgu:
 きつい tō tɕə
 ゆるい -sō
 正しい -ⁿdzo
 誤った ʼma ⁿdzo
 真の -ⁿī me
 にせの -tɕja
 生の -ⁿdʒe ma
 新しい -^hsa:
 古い -ⁿī ma
 よい jɔʔ
 悪い ʼmə jaʔ
 弱い -^hsoʔ
 高い ʼku: na
 安い kō jō

年老いた ʼlo ^{fi}ge:
 美しい -ⁿdʒi: bo
 醜い ʼma ⁿdʒi:
 熱い ʼts^ha ɕa
 寒い ʼcō cī
 暖かい ʼto: mə to: luʔ
 温暖な ʼtwa
 涼しい -^hkō s^hō
 難しい ʼle: ^hka
 簡単な ʼle: la
 芳しい -ⁿdə ʼsō mo
 くさい -^hē nō
 おいしい ʼsō mo
 酸っぱい -^htɕwo:
 甘い -^{fi}gu:
 にがい -^hka
 辛い -^htɕi
 塩辛い -^hts^ha ʼmō tɕ^hə
 淡白な -^hts^ha ʼnō tɕ^hə
 渋い -^hka
 暇な -^htɕō de
 忙しい -^{fi}tɕ^hoʔ
 裕福な -^hɕo: ^{fi}bo
 貧しい -la: to
 清潔な -^htso wā
 汚い -tsā
 生きている -^{fi}dje: nə
 新鮮な -^hɿ fia
 死んだ -^hɕə: twə
 おいしい ʼsō tɕaʔ
 見よい -ⁿdʒi:
 つらい -^{fi}dəʔ
 急ぎの -^{fi}tɕ^hoʔ de
 色とりどりの ʼme duʔ re:
 ずる賢い -^{fi}gwi ^{fi}bo
 注意深い -^{fi}naj tiʔ
 適当な -ⁿdzo ^hto
 厳しい ʼwa ^{fi}dʒə
 けちな ʼmə ^{fi}dʒa: ŋwə
 怠惰な ʼma nə ^hto
 行儀のよい -^hka ʼnē mə ʼɕ^hi:

がんばった $^{\text{fi}}\text{gõ dje}$
 かわいそうな $^{\text{fi}}\text{ĩ}^{\text{fi}}\text{dzə tɕa?}$
 うれしい $^{\text{fi}}\text{ga: t}^{\text{h}}\text{ə}$
 平和な $^{\text{fi}}\text{de mwə}$

精通した $^{\text{fi}}\text{k}^{\text{h}}\text{ɛ:}^{\text{h}}\text{a}^{\text{h}}\text{ko}^{\text{h}}\text{to}$
 嫌な $^{\text{fi}}\text{su?}^{\text{h}}\text{zə tɕa}$
 単独の $^{\text{fi}}\text{rõ rõ}$

動詞

愛する $^{\text{fi}}\text{gwe}$
 好きだ $^{\text{fi}}\text{dõ}$
 抜く $^{\text{fi}}\text{bi:}$
 壊して開ける $^{\text{h}}\text{p}^{\text{h}}\text{ə nēj}^{\text{fi}}\text{gu:}$
 負ける $^{\text{fi}}\text{sã tɕ}^{\text{h}}\text{i}$
 拌む $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{a?}^{\text{m}}\text{p}^{\text{h}}\text{i:}$
 引っ越す $^{\text{h}}\text{tɕ}^{\text{h}}\text{õ}^{\text{h}}\text{pə}$
 移動させる $^{\text{h}}\text{pə}$
 助ける $^{\text{h}}\text{ro?}^{\text{h}}\text{jə?}$
 満腹になる $^{\text{h}}\text{ndõ}$
 抱く $^{\text{h}}\text{põ}$
 剥く $^{\text{h}}\text{ri?}$
 背負う $^{\text{h}}\text{mu}$
 比べる $^{\text{h}}\text{ts}^{\text{h}}\text{e}$
 閉ざす $^{\text{h}}\text{tsõ}$
 編む $^{\text{h}}\text{la}$
 変わる $^{\text{h}}\text{mə}^{\text{h}}\text{ɲda}^{\text{h}}\text{to}$
 病気である $^{\text{h}}\text{na}$
 繕う $^{\text{h}}\text{tu?}$
 拭く $^{\text{h}}\text{ti?}$
 拭き消す $^{\text{h}}\text{pə}^{\text{h}}\text{ti?}$
 裁断する $^{\text{h}}\text{na?}$
 踏む $^{\text{fi}}\text{dzə}$
 隠す $^{\text{fi}}\text{ba}$
 はさみ込む $^{\text{h}}\text{tsɔ?}$
 縫い目を解く $^{\text{h}}\text{ri:}$
 手で支える $^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{a?}^{\text{h}}\text{k}^{\text{h}}\text{u}$
 撒く $^{\text{h}}\text{s}^{\text{h}}\text{e}^{\text{h}}\text{rə}$
 混ぜる $^{\text{h}}\text{s}^{\text{h}}\text{e}^{\text{h}}\text{rə}$
 ねじる $^{\text{fi}}\text{dzə?}$
 大食いする $^{\text{h}}\text{tsə}^{\text{h}}\text{ga}$
 弁償する $^{\text{fi}}\text{du:}^{\text{h}}\text{ci:}$
 歌う $^{\text{h}}\text{ts}^{\text{h}}\text{ã}$

騒ぎたてる $^{\text{h}}\text{to?}$
 けんかする $^{\text{fi}}\text{do}^{\text{h}}\text{nõ}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{o?}$
 沈む $^{\text{h}}\text{dĩ}^{\text{fi}}\text{ba}$
 量る $^{\text{h}}\text{tɕi:}^{\text{h}}\text{tɕa?}$
 支える $^{\text{fi}}\text{gõ}^{\text{h}}\text{ts}^{\text{h}}\text{a}$
 傘を開く $^{\text{h}}\text{p}^{\text{h}}\text{i:}$
 盛る $^{\text{fi}}\text{lo?}$
 持ちこたえる $^{\text{h}}\text{tsɔ:}^{\text{h}}\text{sa}^{\text{h}}\text{ta}$
 食べる $^{\text{h}}\text{tɕ}^{\text{h}}\text{a}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{õ}$
 前に向かう $^{\text{h}}\text{ɲõ}^{\text{h}}\text{mo}^{\text{fi}}\text{dzwo?}^{\text{h}}\text{de}$
 ほとばしる $^{\text{h}}\text{jə}^{\text{h}}\text{si:}$
 タバコを吸う $^{\text{h}}\text{jẽ}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{õ}$
 鞭打つ $^{\text{fi}}\text{dõ}$
 出る $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{ə}^{\text{h}}\text{s}^{\text{h}}\text{õ}$
 取り出す $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{ə}^{\text{h}}\text{lõ}$
 日が昇る $^{\text{h}}\text{nõ}^{\text{h}}\text{la}^{\text{h}}\text{wõ}$
 出てくる $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{ə}^{\text{h}}\text{s}^{\text{h}}\text{u?}$
 掘り起こす $^{\text{fi}}\text{dõ}^{\text{fi}}\text{bi:}$
 着る $^{\text{h}}\text{kũj}$
 履く $^{\text{h}}\text{kũj}$
 穴に通す $^{\text{fi}}\text{zə}$
 穴を開ける $^{\text{h}}\text{ʔa}^{\text{h}}\text{p}^{\text{h}}\text{ɔ?}$
 吹き飛ばす $^{\text{h}}\text{pu?}$
 間違う $^{\text{h}}\text{ma}^{\text{h}}\text{dzo}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{i}$
 答える $^{\text{h}}\text{ja}$
 ぶつ $^{\text{fi}}\text{dõ}$
 身振りで表す $^{\text{h}}\text{la?}^{\text{h}}\text{ka}^{\text{fi}}\text{jɔ?}$
 撃つ $^{\text{h}}\text{nə}^{\text{h}}\text{nda}^{\text{fi}}\text{dzəw?}$
 当てる $^{\text{h}}\text{p}^{\text{h}}\text{u?}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{i}$
 けんかする $^{\text{fi}}\text{do}^{\text{h}}\text{nõ}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{u?}$
 倒す $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{ə}^{\text{h}}\text{s}^{\text{h}}\text{u:}^{\text{h}}\text{ra?}$
 引いてくる $^{\text{h}}\text{tɕ}^{\text{h}}\text{õ}$
 薪拾いをする $^{\text{h}}\text{ɕ}^{\text{h}}\text{ēj}^{\text{h}}\text{t}^{\text{h}}\text{ũ}$

居眠りする ʰdo ʰjoʔ ʔə
 あくびする ʰle: ʰsə ʔə
 開ける ʔpʰə ʔə
 雷が鳴る ʰjoʔ ʔə
 持ち歩く ʔtʰəʔ kə
 戦争に行く ʰmaʔ ʰdzəwʔ
 結び目を作る ʰde: tʰə ʰdeʔ
 いびきをかく ʰniʔ mɔ: ʔə
 くしゃみする ʔa tʰə ʔə
 世話をする ʔtsʰaʔ
 導く ʰkʰuʔ
 かぶる ʔkūj
 身につける ʔkūj
 生まれる ʔtʰə tʰə
 さえぎる ʔkwaʔ
 倒れる ʰduʔ
 倒す ʔtʰə ʰdu: tʰəʔ
 着く ʰpej tʰi
 待つ ʰgoʔ de
 地が震える ʔsʰa ʰge: ʔə
 頭を下げる ʰgwo ʔtʰə ʰgu: tʰəʔ
 うなずく ʰgwo ʰjoʔ
 点火する ʔnə ʰtsu:
 灯す ʰtsu:
 しおれる ʔcoʔ
 落ちる ʰjoʔ tʰi
 転ぶ ʰjoʔ tʰi
 重ねる ʔtsaʔ
 噛みつく ʔtʰə ʰde:
 叩き入れる ʰdaʔ
 なくす ʔtu: tʰū
 理解する ʔha ʔkwa
 動く ʔca: deʔ
 ちょっと動く ʔtʰəiʔ ʔca: ʔə ʰtsə
 読む ʔndē
 渡る ʔmuʔ
 折れる ʰdō
 ちぎる ʔtʰə ʰtʰsejʔ
 折る ʔtʰə ʰtsa: raʔ
 隠れる ʔdza: ʔe
 切り分ける ʔnaʔ

印を押す ʔnaʔ
 飢える ʔtuʔ
 押しつける ʔtʰə nāj
 怒る ʔñi kʰa
 誓う ʔna: ʰtʰaʔ
 身震いする ʔdi:
 発酵する ʔjō ʰtʰaʔ
 罰する ʔtsʰəʔ ʔtʰō
 翻す ʔtsʰə fia ʰdzəwʔ
 翻訳する ʔtʰō si ʰdzəwʔ
 放置する ʔti da ʔza: rə
 入れる ʔtəwʔ
 放牧する ʔtʰə: tʰə: ʰtsʰə
 火をつける ʔsɔ: wa
 飛ぶ ʔdi
 分かち合う ʰgwə
 分家する ʔtʰəj ʰgwə
 分離する ʔkʰə kʰa ʔtʰə
 狂う ʔñō mba
 縫う ʔtsu:
 手を置く ʔtʰəʔ kʰu
 腐る ʔre: tʰū
 かぶせる ʔkɔ
 かぶる ʔkɔʔ
 乾く ʔkō mo ʔli: tʰəʔ
 働く ʔlje ʰge:
 風邪を引く ʔdzəw nə ʔna
 あえてする ʔfəʔ ʔpuʔ
 言う ʔseʔ
 切り分ける ʔnaʔ
 切断する ʔnaʔ
 刈る ʔña
 与える ʔtʰəj
 耕す ʔmwə
 いっぱいである ʔtsʰuʔ
 剃る ʔzə
 風が吹く ʔlō ʔyu:
 つるす ʔkwa: ra
 電気を消す ʔseʔ
 閉める ʔtʰəʔ
 囲い込む ʔkwa

管理する ˈkwa
 灌漑する ˈlɔʔ
 年越しする ˈlu ʰsɪː ˈsɪ
 渡る ˈŋgo ˈŋgo
 経る ˈlɜː
 恥ずかしがる ˈtɕʰiː tɕə
 怖がる ˈhcaʔ tɕə
 呼ぶ ˈmbəjʔ
 叫ぶ ˈmbaʔ
 飲む ˈnʰɔ
 適切である ˈnɔzo ma
 うらむ ˈhsuʔ ˈɲɔ
 なだめる ˈndzɛ ˈrwə
 疑う ˈɲdɪ mə sʰɔ
 返却する ˈpʰə ʰtjeʔ
 交換する ˈɲdzə
 帰る ˈtsʰə wɔ
 できる ˈɕʰeː
 攪拌する ˈɲzɔ
 生きている ˈlɜː tʰi
 水で混ぜる ˈɲzɔ
 積もる ˈhsuʔ tsʰaʔ
 集まる ˈtsə lə ˈɲluʔ djeʔ
 搾る ˈɲzo
 覚えている ˈtɕʰiː sə ʰtuʔ
 締めつける ˈhɕʰɛ
 はさむ ˈtɕɔ
 選び出す ˈnʰtʰu
 はさみで切る ˈɲaʔ
 語る ˈhɕʰeʔ
 交換する ˈɲdzə ˈɲdzə ˈɣə
 こげる ˈɲtɕʰiː tɕʰə
 噛む ˈɲtɕʰa
 教える ˈhɔʔ
 鳥が鳴く ˈɕa ˈsuː
 猫が鳴く ˈɣa lju ˈmba
 ロバが鳴く ˈkwo ro ˈmba
 馬が鳴く ˈhɔ ˈmba
 牛が鳴く ˈcʰaː tɕʰaʔ ˈmba
 犬がほえる ˈtsʰə ˈmba
 ぶたが鳴く ˈpʰaʔ ˈmba

羊が鳴く ˈlɔʔ ˈmba
 狼がほえる ˈɕɔ tɕʰu ˈmba
 呼ばれる ˈmbiʔ
 剥いて開ける ˈpʰə ɕʰə
 結氷する ˈɲjoʔ ˈkʰɛ
 結婚する ˈhpa wā ˈɣə
 ほどく ˈpʰə ɕʰiʔ
 お金を借りる ˈɲɲuʔ ˈhɕʰə
 ものを借りる ˈɕe wa ˈhɕʰə
 禁じる ˈɲuʔ ˈma tɕʰuʔ
 入る ˈwɔ
 びっくりする ˈhcaʔ tɕə
 住む ˈɲdjeʔ
 挙げる ˈhɕɔ
 のこぎりで切る ˈɲaʔ
 巻く ˈɲɕiː
 掘る ˈhkwə
 邪魔する ˈtʰuː tsʰaʔ
 開ける ˈɕʰə
 沸く ˈlwaː
 開く ˈxwa
 運転する ˈhɕɔ
 切り倒す ˈhɕʰeʔ
 見る ˈɲɕəʔ
 見える ˈnʰtʰɔ
 医者に見せる ˈnā xwa ˈmɛ ʰtɕi
 かつぐ ˈɣə ʰtɕaʔ
 暖める ˈɲguʔ
 ぬかずに ˈɕʰaʔ ˈmʰpʰiː
 咳をする ˈliː
 渴く ˈkʰa ˈhɕɔ
 かじる ˈɲɕeʔ
 ボタンをかける ˈɕɔ ˈɲju ˈɕuː
 暇である ˈljeː ˈɲeʔ tɕʰɔ deʔ
 泣く ˈɲu
 眠たい ˈtɕʰeʔ tɕə
 引く ˈnʰtʰɛj
 辛い ˈtɕʰi
 漏れる ˈliː ra
 来る ˈɕʰuʔ
 疲れる ˈtɕʰeʔ

つなぐ ʰtʰa ʰtʰe: ɣə
 乾かす ʰkɔ̃
 おしゃべりする ʰʂu: ʰʂwa
 ずぶぬれにする ʰʂɿ: tɕʰə
 耳が聞こえない ʰnə wē
 転がす ʰmpʰuʔ ɲɔ̃
 日が沈む ʰnɔ̃ la ʰlɔ̃ zɕ
 しびれる ʰziʔ pə ʰto
 叱る ʰnə ʰni: ʰɣə
 埋める ʰɕə ʰbaʔ
 買う ʰɲwə
 売る ʰtsɔ̃
 満ちる ʰkɔ̃
 ない ʰneʔ
 隠蔽する ʰtsʰə ʰkɔw tsʰaʔ
 燃え尽きる ʰnde: tʰi
 さえずる ʰmba
 理解する ʰha ʰkwə
 触れる ʰtʰaʔ
 つかむ ʰzĩ
 掻く ʰɕʰiʔ ʰho
 できる ʰɣə sə ʰtʰuʔ
 絞る ʰtʂɔ̃
 嘔吐する ʰtɕɔʔ
 木に登る ʰʂʰi pʰɔ̃ fiə ʰdzaʔ
 叩いて音を出す ʰliʔ
 派遣する ʰwā
 走る ʰdzɔʔ
 茶を入れる ʰtʂa pʰɔ̃
 賠償する ʰtsʰə
 木を切る ʰʂʰej ʰzə
 浮く ʰdĩ ʰzɕʰ?
 ほとばしる ʰtəʔ
 破れる ʰrej
 壊れる ʰtʂaʔ
 傷つく ʰtɔ̃ pej
 壊す ʰtʂaʔ
 敷く ʰtɕj
 だます ʰdzē ʰroʔ
 乗る ʰtɕa
 起きる ʰfiu lɔ̃

負う ʰduʔ
 略奪する ʰhuʔ
 叩く ʰdɔ̃
 振り上げる ʰʔa ɲgə ʰkɔʔ
 詮索する ʰzəʔ
 切り刻む ʰtʂuʔ
 口づけする ʰʔo: ʰɣə
 追い出す ʰpʰə ɲaʔ
 取る ʰlĩ
 娶る ʰlĩ
 回復する ʰsʰɔ̃
 治癒する ʰsʰɔ̃
 完全である ʰtsʰā
 染める ʰtɔ̃
 叫ぶ ʰkeʔ ʰda: ʰnə: ʰɣə
 道を譲る ʰlɔ̃ ʰzā
 温める ʰtsʰa
 知り合う ʰha ʰkwə / ʰha ʰko
 投げる ʰjiʔ
 溶ける ʰse:
 溶かす ʰse:
 耐える ʰgɔ̃ tsʰaʔ
 撒く ʰtoʔ
 播種する ʰtoʔ
 掃く ʰɕʰaʔ
 殺す ʰseʔ
 日にさらす ʰkɔ̃
 日向ぼっこする ʰgui
 稲光が走る ʰciʔ ʰluʔ ʰdɔʔ
 傷つける ʰma ʰle: tɕə ɲɔ̃
 射る ʰdzɔʔ
 伸ばす ʰtɕɔ̃
 伸びる ʰpə rĩ ʰne: ʰtɕɔ̃
 伸びきる ʰdzə ʰgɔ̃ ʰbur:
 成長する ʰfiu tɕʰoʔ
 産む ʰtɕə
 腹を立てる ʰnĩ kʰa
 残される ʰla: wa
 なくす ʰje tʂʰeʔ
 釈放する ʰʂə wā
 収穫する ʰɲa

受け取る $^{-\text{fi}}\text{l}\bar{\text{o}} \text{ na } ^{\text{u}}\text{d}\bar{\text{i}}?$
 閉じる $^{\text{c}}\text{h}\bar{\text{a}} \text{ s}^{\text{h}}\text{e}?$
 負ける $^{\text{c}}\text{s}\bar{\text{a}}$
 調理される $^{\text{fi}}\text{gw}\bar{\text{a}}$
 やせる $^{-\text{s}}\text{h}\bar{\text{a}} \text{ } ^{\text{ji}} \text{ ts}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 転落する $^{\text{s}}\text{h}\bar{\text{a}} \text{ } ^{\text{fi}}\text{j}\bar{\text{o}}?$
 投げる $^{\text{fi}}\text{j}\bar{\text{o}}?$
 結びつける $^{\text{h}}\text{t}\bar{\text{a}}?$
 眠る $^{\text{j}}\bar{\text{o}}:$
 寝つく $^{\text{j}}\bar{\text{o}}: \text{ } ^{\text{fi}}\text{d}\bar{\text{j}}\text{e}$
 話す $^{\text{s}}\text{h}\bar{\text{wa}}$
 裂く $^{-\text{r}}\bar{\text{e}}\text{j}$
 死ぬ $^{-\text{s}}\text{h}\bar{\text{a}}$
 錠をする $^{-\text{h}}\text{t}\bar{\text{s}}\bar{\text{a}}?$
 崩壊する $^{-\text{fi}}\text{d}\bar{\text{u}}?$
 踏みつける $^{-\text{fi}}\text{dz}\bar{\text{a}}$
 持ち上げる $^{\text{h}}\text{t}\bar{\text{e}}\bar{\text{a}}?$
 涙を流す $^{-\text{fi}}\text{ni}: \text{ ts}^{\text{h}}\bar{\text{u}} \text{ } ^{\text{fi}}\text{dz}\bar{\text{a}}?$
 横になる $^{\text{j}}\bar{\text{o}}:$
 逃げる $^{\text{c}}\bar{\text{e}}\bar{\text{u}}:$
 物乞いする $^{-\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ t}^{\text{h}}\bar{\text{o}} \text{ } ^{\text{l}}\bar{\text{o}}$
 頭痛がする $^{-\text{ŋ}}\text{go } ^{\text{na}}$
 剃る $^{-\text{h}}\text{ca } ^{\text{fi}}\text{z}\bar{\text{u}}$
 曇りである $^{-\text{fi}}\text{n}\bar{\text{o}} \text{ } ^{\text{mo}}?$
 晴れる $^{\text{ji}}: \text{ } ^{\text{fi}}\text{z}\bar{\text{o}}$
 暗くなる $^{\text{me}}\text{j na}?$
 なめる $^{-\text{h}}\text{c}\bar{\text{u}}?$
 踊る $^{\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ la: } ^{\text{fi}}\text{d}\bar{\text{o}}$
 貼る $^{-\text{h}}\text{l}\bar{\text{a}}:$
 聞く $^{\text{ŋ}}\bar{\text{e}}$
 聞こえる $^{\text{n}}\text{ts}^{\text{h}}\bar{\text{u}}: \text{ } ^{\text{c}}\bar{\text{o}}?$
 盗む $^{-\text{h}}\text{k}\bar{\text{u}}$
 吐く $^{\text{p}}\bar{\text{u}}?$
 押す $^{-\text{p}}\bar{\text{h}}\text{i}:$
 飲みこむ $^{\text{ni}}?$
 背負う $^{-\text{h}}\text{ki}: / ^{\text{fi}}\text{dz}\bar{\text{a}}? \text{ } ^{\text{t}}\bar{\text{e}}\bar{\text{a}}$
 掘る 曲がる $^{-\text{fi}}\text{gw}\bar{\text{u}} \text{ } ^{\text{fi}}\text{go } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 終わる $^{\text{n}}\text{dz}\bar{\text{u}}?$
 遊ぶ $^{\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ la: } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 忘れる $^{-\text{fi}}\text{d}\bar{\text{u}}?$
 餌をやる $^{\text{fi}}\text{li}?$

におう $^{-\text{fi}}\text{dz}\bar{\text{a}} \text{ } ^{\text{n}}\bar{\text{o}}$
 尋ねる $^{\text{t}}\bar{\text{a}}$
 ふさぐ $^{-\text{h}}\text{k}\bar{\text{a}}?$
 吸い込む $^{-\text{u}}\text{d}\bar{\text{wi}}?$
 洗う $^{\text{t}}\bar{\text{e}}^{\text{h}}\bar{\text{u}}$
 好む $^{\text{fi}}\text{gw}\bar{\text{e}}$
 目が見えない $^{-\text{fi}}\text{ni}? \text{ } ^{\text{l}}\bar{\text{o}}$
 産む $^{-\text{h}}\text{t}\bar{\text{e}}\bar{\text{a}}$
 雨が降る $^{\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{a}}: \text{ } ^{\text{p}}\bar{\text{o}}?$
 怖がらせる $^{\text{h}}\text{k}\bar{\text{u}}?$
 慕う $^{-\text{fi}}\text{d}\bar{\text{a}} \text{ k}^{\text{h}}\bar{\text{o}} \text{ s}^{\text{h}}\bar{\text{o}}$
 信じる $^{\text{fi}}\text{d}\bar{\text{i}} \text{ } ^{\text{h}}\text{s}\bar{\text{o}}$
 思う $^{\text{t}}\bar{\text{e}}$
 思い出す $^{\text{t}}\bar{\text{e}} \text{ } ^{\text{fi}}\text{d}\bar{\text{j}}\text{e}$
 したいと思う $^{\text{fi}}\text{d}\bar{\text{o}}$
 削る $^{-\text{h}}\text{l}\bar{\text{i}}?$
 気をつける $^{\text{k}}\bar{\text{a}} \text{ l}\bar{\text{j}}\text{e}$
 笑う $^{\text{fi}}\text{ga}$
 書く $^{\text{c}}\bar{\text{e}}\bar{\text{a}}$
 下痢する $^{-\text{k}}^{\text{h}}\bar{\text{o}} \text{ } ^{\text{fi}}\text{da}:$
 目覚める $^{-\text{ŋ}}\text{u} \text{ s}^{\text{h}}\bar{\text{e}}?$
 休む $^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}} \text{ } ^{\text{h}}\text{sw}\bar{\text{a}}$
 学ぶ $^{-\text{fi}}\text{z}\bar{\text{o}}$
 探す $^{-\text{fi}}\text{dz}\bar{\text{i}}:$
 押さえる $^{-\text{fi}}\text{ne}:$
 かゆい $^{\text{h}}\bar{\text{a}}?$
 育てる $^{-\text{h}}\text{se}$
 揺れる $^{\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ k}^{\text{h}}\bar{\text{e}} \text{ p}^{\text{h}}\bar{\text{a}} \text{ k}^{\text{h}}\bar{\text{e}} \text{ } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 揺する $^{\text{fi}}\text{j}\bar{\text{o}}?$
 噛む $^{\text{u}}\text{d}\bar{\text{e}}?$
 掬う $^{-\text{h}}\text{t}\bar{\text{s}}\bar{\text{u}}$
 必要である $^{-\text{fi}}\text{gw}\bar{\text{e}}:$
 引き入れる $^{-\text{ŋ}}\text{k}^{\text{h}}\bar{\text{u}}?$
 あふれる $^{\text{k}}\bar{\text{o}} \text{ } ^{\text{t}}\bar{\text{e}}^{\text{h}}\bar{\text{a}}$
 勝つ $^{\text{t}}\bar{\text{s}}\bar{\text{a}}?$
 迎える $^{-\text{s}}\bar{\text{h}}\bar{\text{u}}$
 抱擁する $^{-\text{h}}\text{p}\bar{\text{a}} \text{ p}\bar{\text{o}} \text{ } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 泳ぐ $^{-\text{t}}\text{s}^{\text{h}}\bar{\text{u}} \text{ ze } ^{\text{ŋ}}\bar{\text{a}}$
 持っている $^{\text{j}}\bar{\text{e}}?$
 いる $^{-\text{n}}\text{d}\bar{\text{a}}?$
 存在する $^{\text{j}}\bar{\text{e}}?$

出会う ʼɕu?
 めまいがする ʼtʂa? tʰɔ?
 許可する ʼɣə hʈʂɔ?
 栽培する ʰtʂu?
 増える ʼn̥əj hʈə?
 刺す ʼlə?
 瞬きする ʼfi ni? pa ʰd̥ə?
 摘む ʰtʂe?
 立つ ʼfi̯a ʰdje
 引っ張って開く ʰd̥ɔ
 大きくなる ʼcʰɔ? / ʼfi̯d̥a na ʼre?
 火をつける ʰsu? ɲgwə
 風邪を引く ʼfi̯tʂʰa? hʈo tʂʰə
 探し出す ʼl̥ə ɕə
 覆う ʰtsə kwa ʼtsʰa
 奪い合う ʼho hu? ʼɣə
 蒸す ʰgu?
 知っている ʰha ʼkwə / ʰha ʼko
 織る ʼla

指す ʰtsɔ?
 種をまく ʰtɔw?
 腫れる ʰcɔ
 煮る ʰtʂwə
 杖をつく ʼpi: ka ʰtsɔ?
 詰める ʼɣə hʈɕə?
 追いかける ʼfi̯a
 ついばむ ʰtʰu
 行く ʼɲgwə (非命令) - ʰšö (命令)
 呪う ʼɕe: tʂi
 中に入る ʰpʰo?
 酔う ʰdzə
 座る ʰdɔ?
 する ʰgi:
 夢を見る ʰfi̯nə l̥ɔ ʰfi̯nə
 商売する ʼʂẽ ji ʼtso
 連れる ʼru? ʼɣə

その他の品詞類

のみならず ʼmə hʈu?
 ～を除いて ʰʔa ni ʼmi: ʰba?
 もちろん ʼj̥i ɲgwə ʰja
 まだ ʼtʂj
 今すぐ ʰne wa
 一緒に ʼlu? lu?

～もまた ʼj̥ɔ
 それから ʼtẽ
 再び ʼj̥ɔ la?
 最後に ʰgo tsʰa
 突然 ʰtsʰə ze ʼmə tsʰe